

鉄筋コンクリート構造配筋標準図 [1]

1. 標準図目次

- 標準図目次
- 一般事項
- 鉄筋加工、かぶり
- 杭
- 基礎
- 地中梁
- 柱
- 大梁、小梁、片持梁
- 床板
- 壁
- 柱、梁増打コンクリート補強
- 梁貫通孔補強
- 増築予定

2. 一般事項

- (1) 構造図面に記載された事項は、本標準図に優先して適用する。
- (2) 記号
- d・・・異形棒鋼の呼び名に用いた数値 丸鋼では径・・・部材の成 R・・・直径
⊙・・・間隔 r・・・半径 Q・・・中心線 20・・・部材間の内法距離
h0・・・部材間の内法高さ T・・・あばら筋 HOOP・・・帯筋
S, HOOP・・・補強帯筋・・・直径又は丸鋼

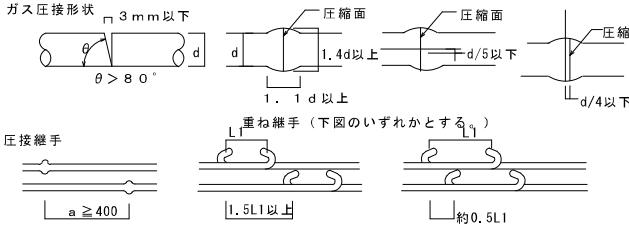
3. 鉄筋加工、かぶり

(1) 鉄筋末端部の折曲げの形状				
折曲げ角度	180°	135°	90°	折曲げ角度90°はスラブ筋・壁筋の末端部またはスラブと同時に打ち込むT形及びL形染のキャップタイにのみ用いる。
図				
鉄筋の余長	4d以上	6d以上※4d以上(9d以上※4d以上)	8d以上	※片持スラブ上端筋の先端
折曲げ内法寸法RはSR235は3d以上、SD295A、B、SD345のD16以下は、3d以上、D19以上は4d以上				

(2) 鉄筋中間部の折曲げの形状 鉄筋の折曲げ角度90°以下				
図	鉄筋の使用箇所による呼称	鉄筋の種類	鉄筋の径による区分	鉄筋の折り曲げる内法寸法(R)
	帯筋	SR235, SD295A	16φ以下	3d以上
	あばら筋	SD295B, SD345	19φ以下	4d以上
	スパイラル筋		D16以下	4d以上
	上記以外の鉄筋	SR235, SD295A, SD295B, SD345	19φ～25φ D19～D25 28φ～32φ D29～D38	6d以上 8d以上

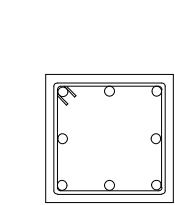
(3) 鉄筋の定着及び重ね継手の長さ				
鉄筋の種類	定着の長さ			特定の定着及び重ね継手の長さ(N/mm ²)
	普通、軽量コンクリートの設計基準強度の範囲 一般 (L2)	下端筋 (L3)	小梁 スラブ	
SR235	21～36 35d フックつき	25d フックつき	15cm フックつき	35d フックつき
SD295A	18以下 45d フックつき	25d フックつき	10d かつ 40d または 30d フックつき	45d フックつき
SD295B	21～36 35d フックつき	25d または 30d フックつき	10d かつ 40d または 30d フックつき	45d または 35d フックつき
SD345	18以下 40d または 30d フックつき	15d フックつき	15cm以上	45d または 35d フックつき

- 継手
- 末端のフックは、定着及び重ね継手の長さに含まない。
 - 継手位置は、応力の小さい位置に設けることを原則とする。
 - 直径の異なる鉄筋の重ね継手長さは、細い方の鉄筋の継手長さとする。
 - D29以上の異形鉄筋は、原則として、重ね継手としてはならない。
 - 鉄筋径の差が7mmを超える場合は、圧接としてはならない。



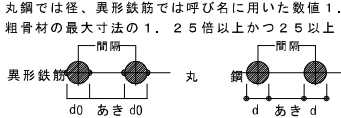
(4) かぶり厚さ (単位: mm)

ひびわれ誘発目地部など鉄筋のかぶり、厚さが部分的に減少する箇所については、最小かぶり厚さを確保する。



かぶり厚さ

(5) 鉄筋のあき



(6) 鉄筋のフック (a～fに示す鉄筋の末端部にはフックを付ける)

- a. 丸鋼 b. あばら筋、帯筋 c. 煙突の鉄筋 d. 柱、梁 (基礎梁を除く) の出すみ部分の鉄筋 (右図参照) e. 単純梁の下端部 f. その他、本配筋標準に記載する箇所

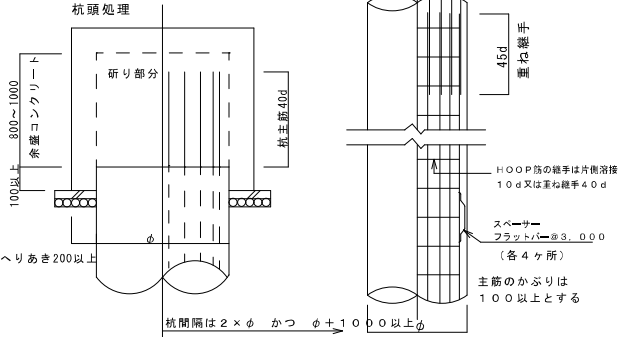
部 位	設計かぶり厚さ (mm)		最少かぶり厚さ (mm)
	屋 内	屋 外	
基礎スラブ 非耐力壁	30	20	
土に接しない部分	柱 非耐力壁	40 ⁽¹⁾	30 ⁽²⁾
	柱 耐力壁	40	40 ⁽¹⁾ 30
土に接する部分	新 壁	50 ⁽²⁾	40
	柱・梁・床スラブ・耐力壁	50	40 ⁽⁴⁾
	基礎・側壁	70	60 ⁽⁴⁾

- [注] (1) 耐久性上有効な仕上げのある場合、工事監理者の承認を受けて30mmとすることができる。
- (2) 耐久性上有効な仕上げのある場合、工事監理者の承認を受けて40mmとすることができる。
- (3) コンクリートの品質および施工方法に応じ、工事監理者の承認を受けて40mmとすることができる。
- (4) 軽量コンクリートの場合は、10mm増しの値とする。
- (5) () 内は仕上げがある場合。

4. 杭 (地震力等の水平力を考慮する必要がある場合は、別途検討すること。)

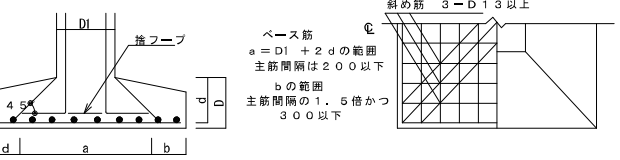
(1) PC杭、又はPHC杭の全てに補強を行う	
所定の位置に止まった場合	所定より低く止まった場合
杭 径 300～350φ 400φ	450φ 500φ 600φ
補強筋 6-D13 8-D13	10-D13 8-D16 10-D16
HOOP	D10@150

(2) 現場打ちコンクリート杭

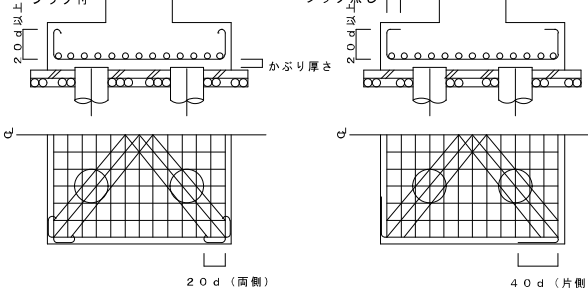


5. 基礎

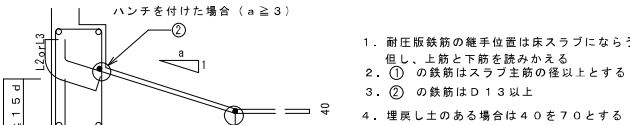
(1) 直接基礎



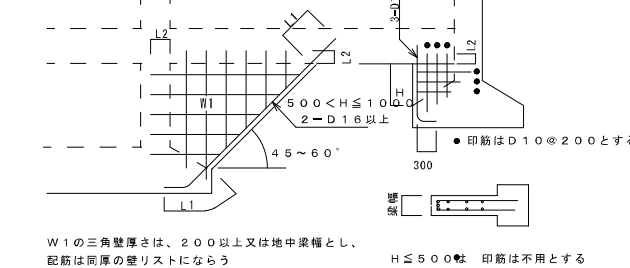
(2) 杭基礎



(3) べた基礎

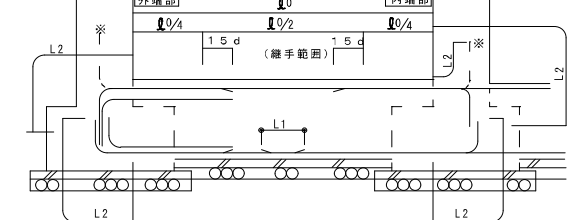


(4) 基礎接合部の補強

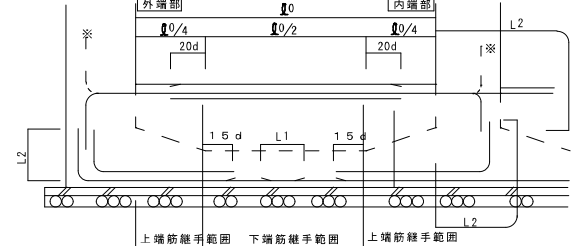


6. 地中梁

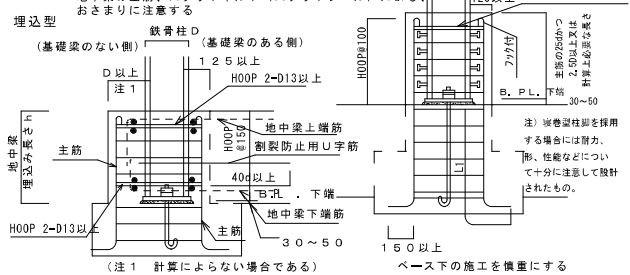
(1) 独立基礎、杭基礎の場合定着、継手



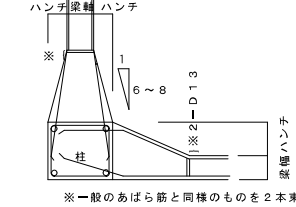
(2) 布基礎、べた基礎の場合定着、継手



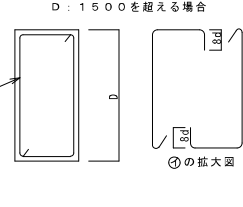
(3) 小規模鉄骨造の柱脚固定の配筋



(4) 水平ハンチの場合のあばら筋加工要領

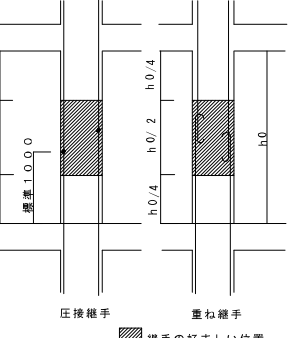


(5) 大梁のあばら筋加工要領図

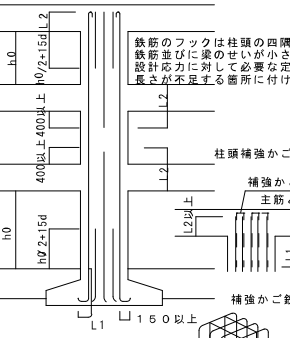


7. 柱

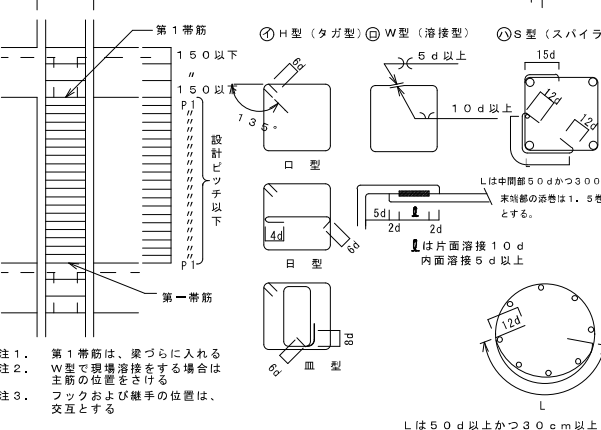
(1) 柱主筋の継手



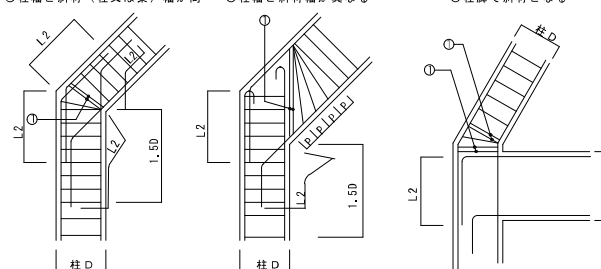
(2) 柱主筋の定着



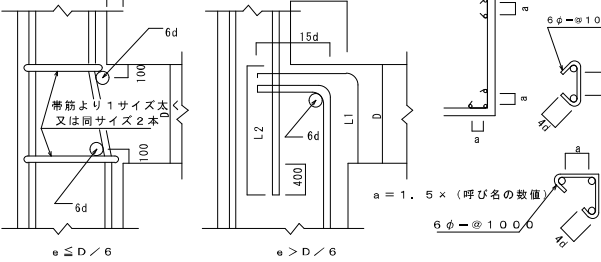
(3) 帯筋



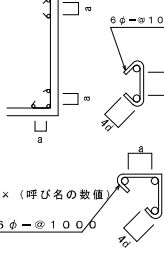
(4) 斜め柱・斜め梁



(5) 絞り



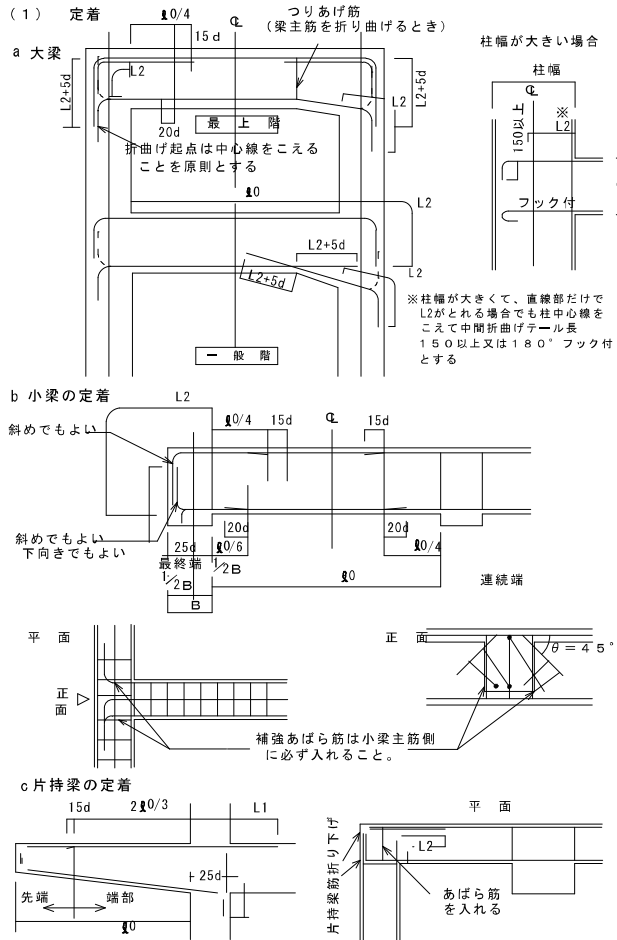
(6) 二段筋の保持



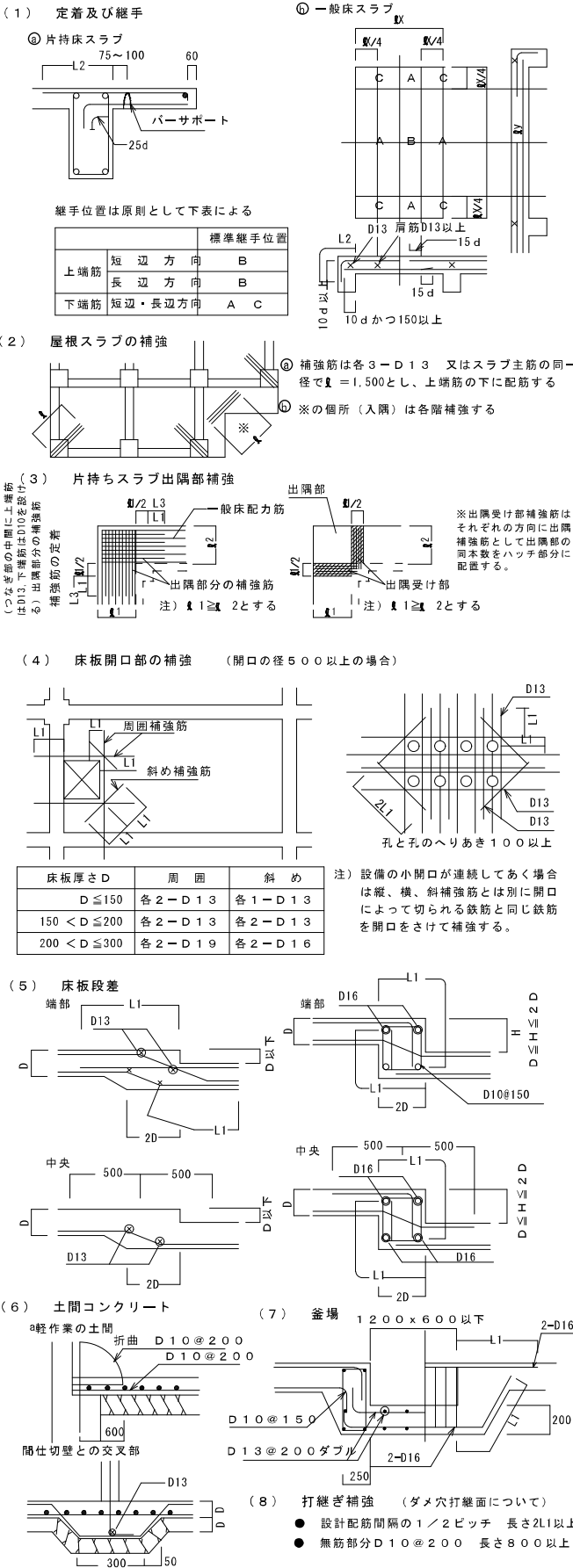
鉄筋コンクリート構造配筋標準図〔2〕

L=鉄筋コンクリート構造
配筋標準図〔1〕の3-(3)による

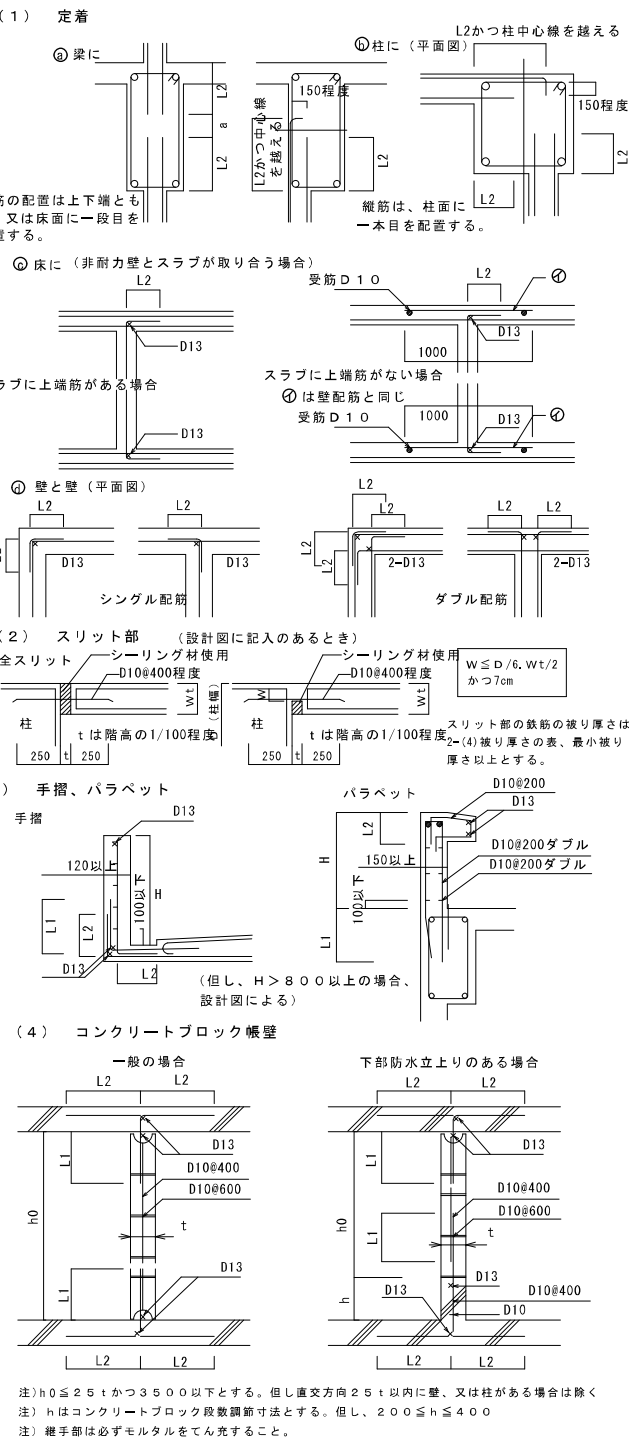
8. 大梁、小梁、片持梁



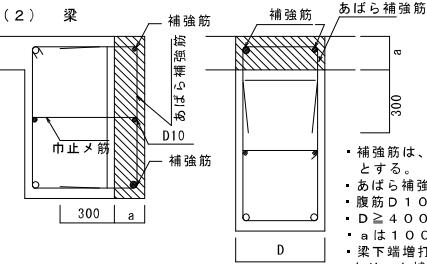
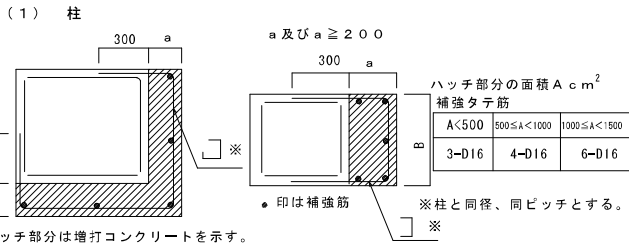
9. 床板



10. 壁

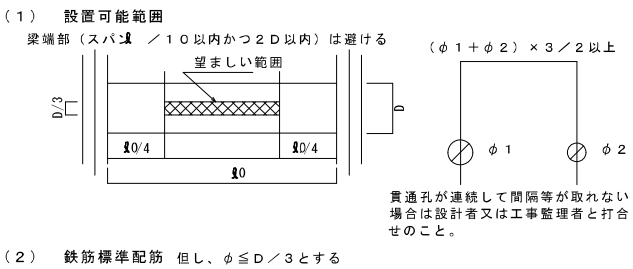


11. 柱、梁増打コンクリート補強

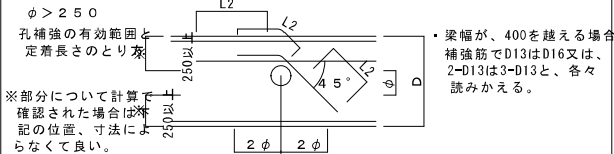
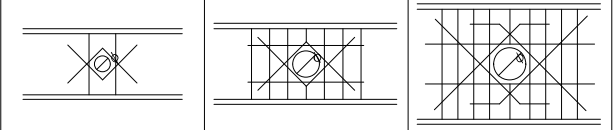


- 補強筋は、梁主筋の1段落し径(D16以上)とする。
- あばら補強筋は、梁と同径、同ピッチとする。
- 腹筋D10ピッチは、梁の腹筋と合せる。
- D $\geq$ 400の場合は、補強筋を3本とする。
- aは100 $\sim$ 200程度。
- 梁下端増打コンクリートの場合も上端増打コンクリート補強と同様とする。
- ハッチ部分は増打コンクリートを示す。

12. 梁貫通孔補強

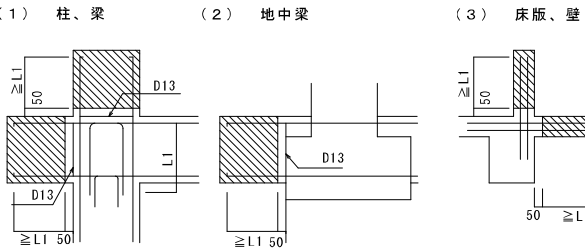


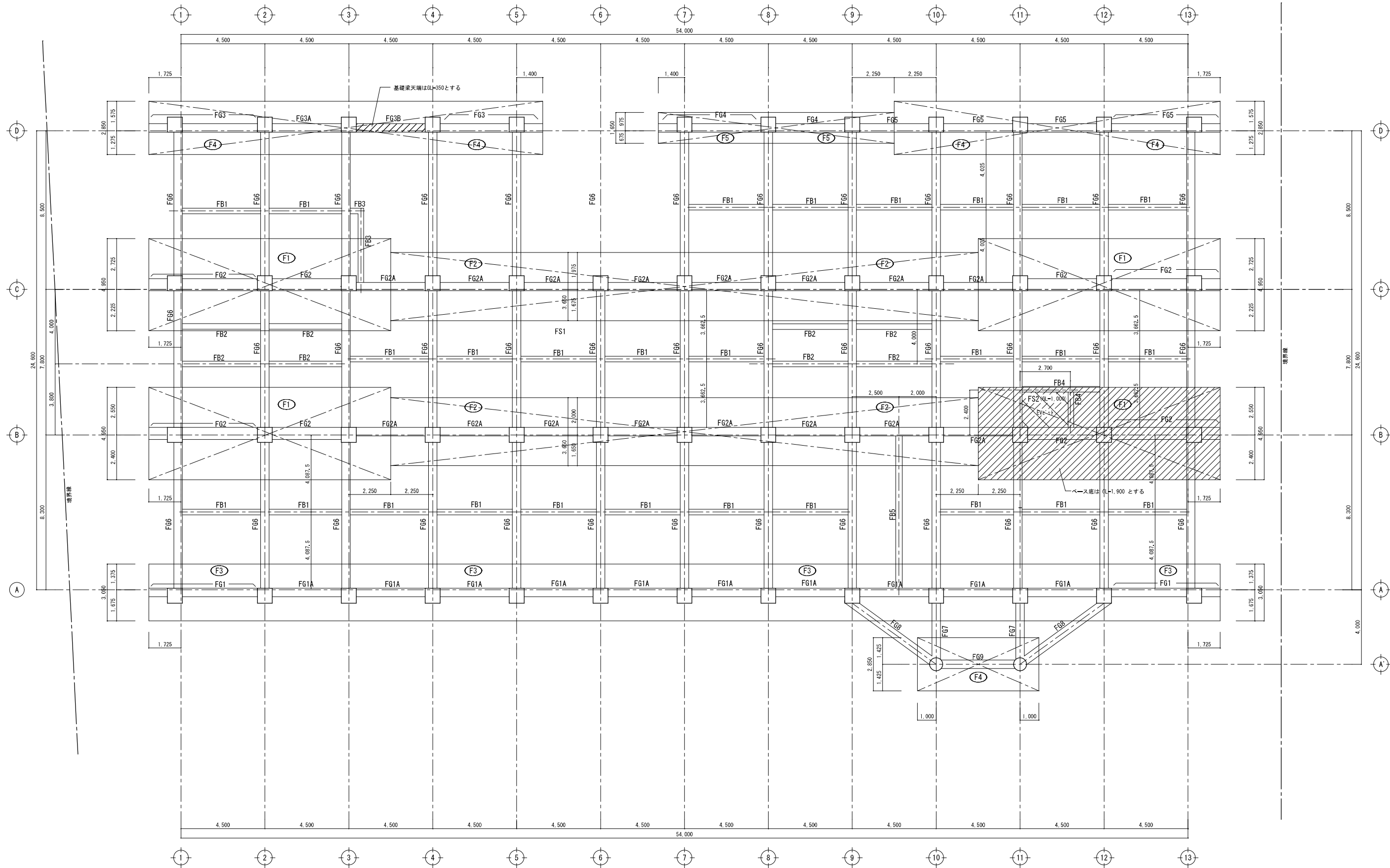
80 $\leq$ ϕ $\leq$ 100 折筋 2-(2-D13) 縦筋 ST 2-D13	100< ϕ $\leq$ 150 折筋 2-(2-D13) 縦筋 ST 2-D13-100 ϕ 横筋 2-(2-D13)	150< ϕ $\leq$ 250 斜筋 4-(2-D13) 縦筋 ST 2-D13-100 ϕ 横筋 2-(2-D13) 縦筋 ST 2-D13
--	--	---



13. 増築予定

将来増築予定のコンクリート増打ち部分は、増築時の鉄筋継手工法を考慮して措置する。





基礎伏図 Scale 1:100

特記無き限り
壁厚はW15とする
ベース底は GL-1,7000 とする
基礎梁天端は GL-200 とする

沼津市建設部住宅営繕課

MEMO
株式会社 メイク建築設計事務所
1級建築士事務所登録 第1569号
1級建築士 第285054号 松田 昭宏
静岡県沼津市下香貫南太夫3134-12
TEL (055) - 932-7878

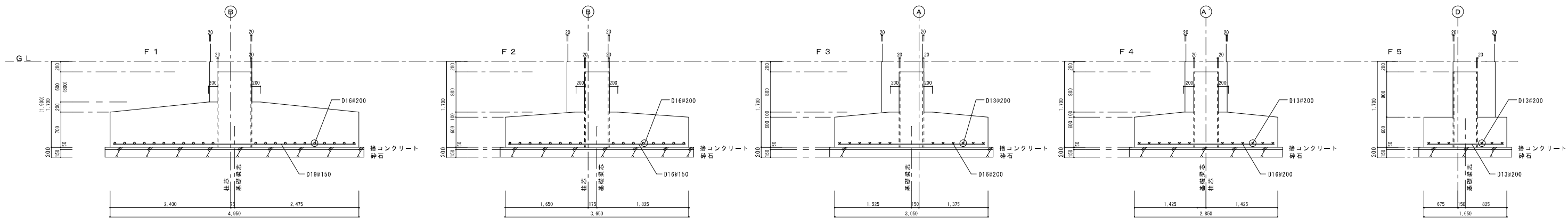
C-1 C-2 C-3 C-4 C-5
SC-1 SC-2

DESIGN NAME
平成17年度 (仮称) 沼津市立看護専門学校校舎建築主体工事設計図
SHEET NAME
基礎伏図

DATE
H18.03
SCALE
1/100

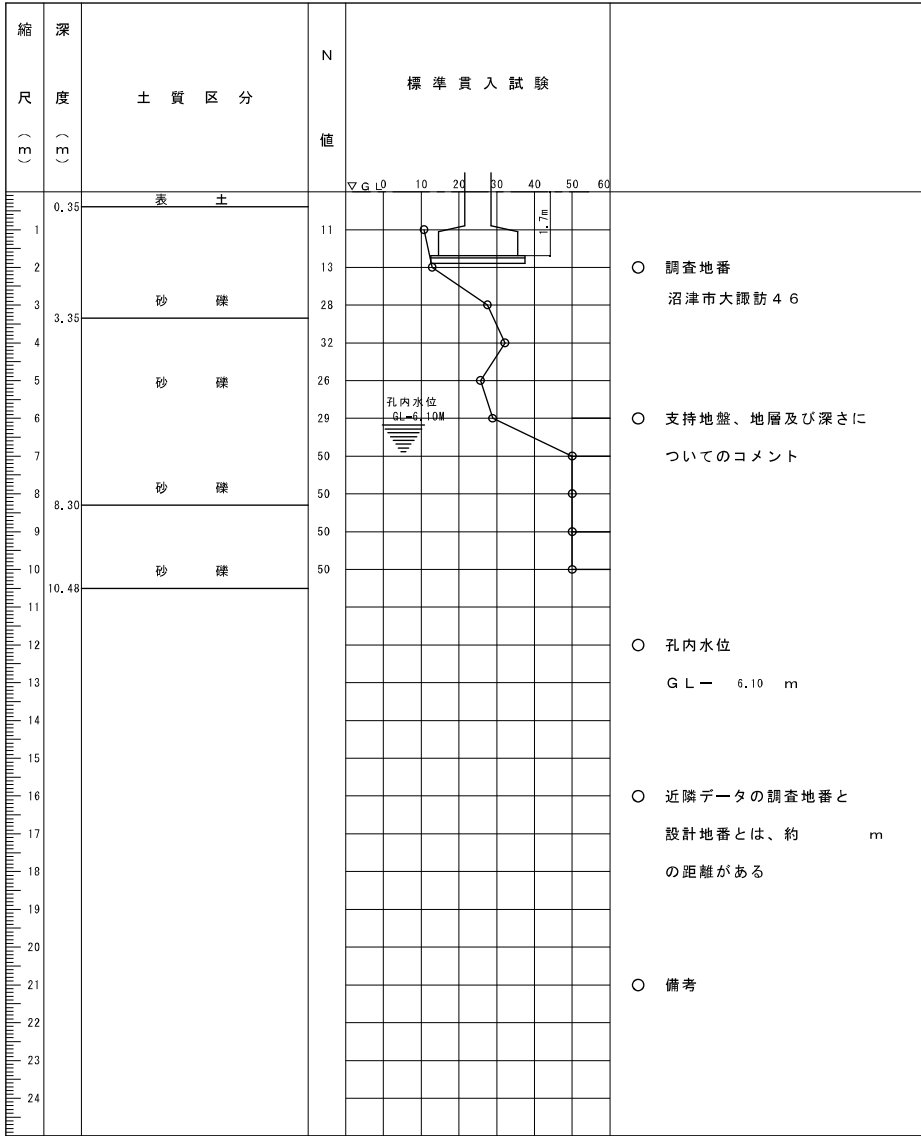
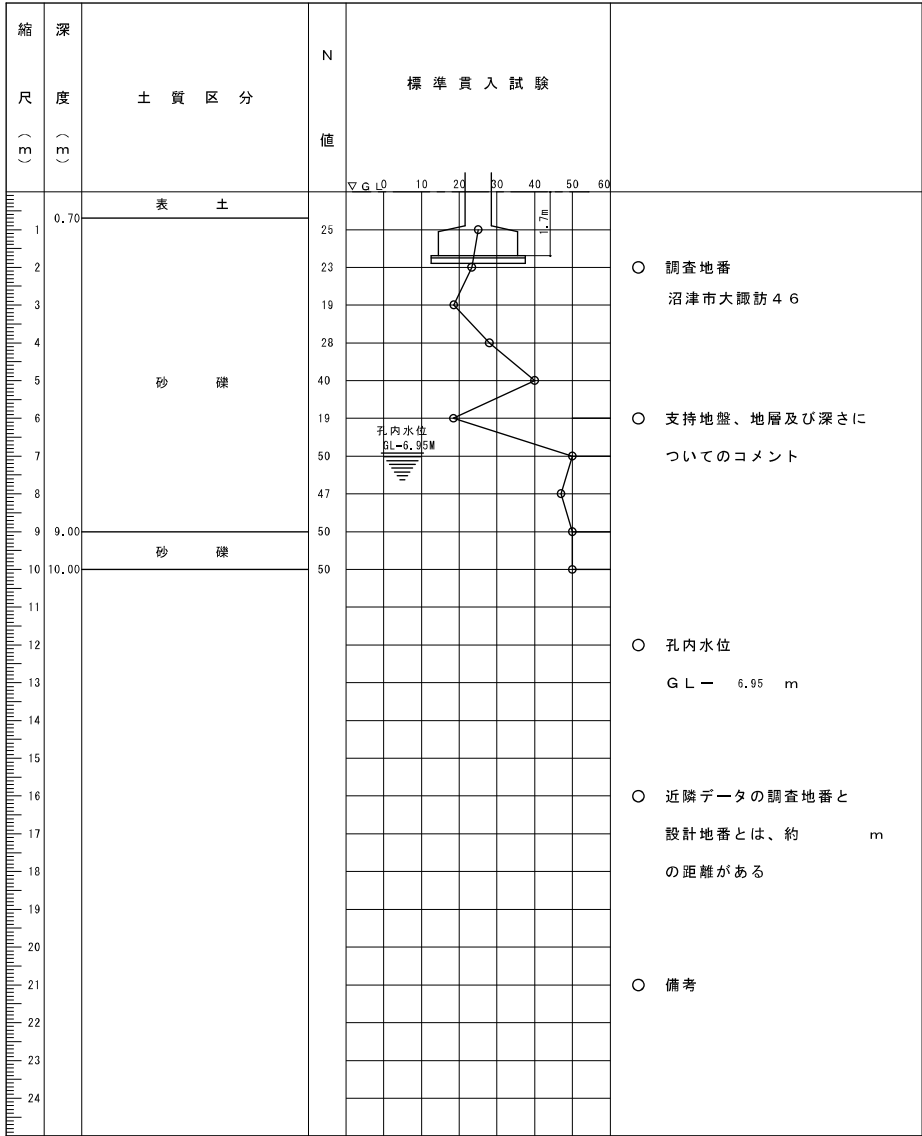
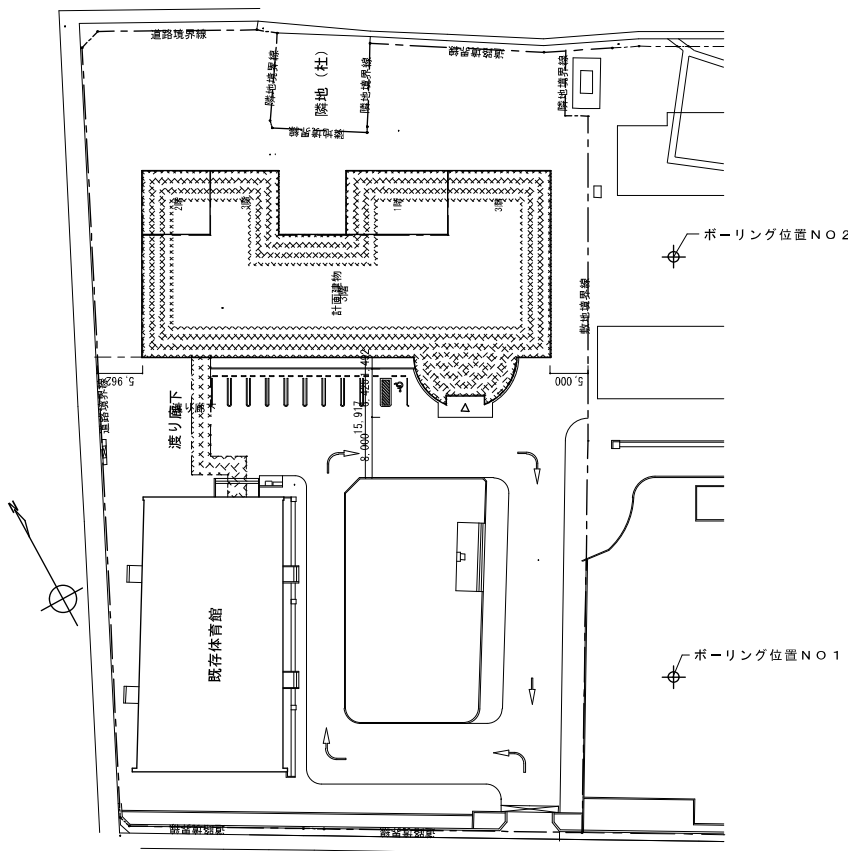
SHEET NO
S - 04 / 23

HEAD
ASSTIST HEAD
CHIEF
CHARGE
DRAFT



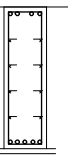
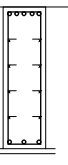
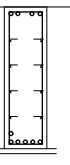
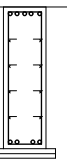
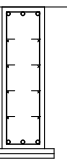
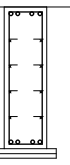
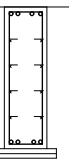
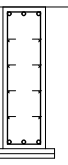
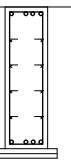
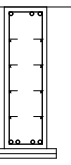
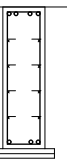
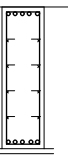
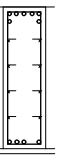
No. 1

No. 2

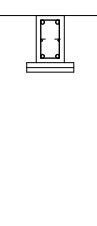
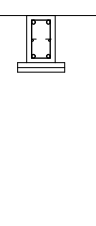
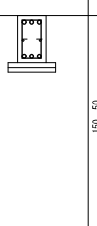
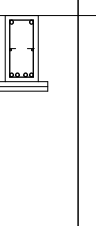


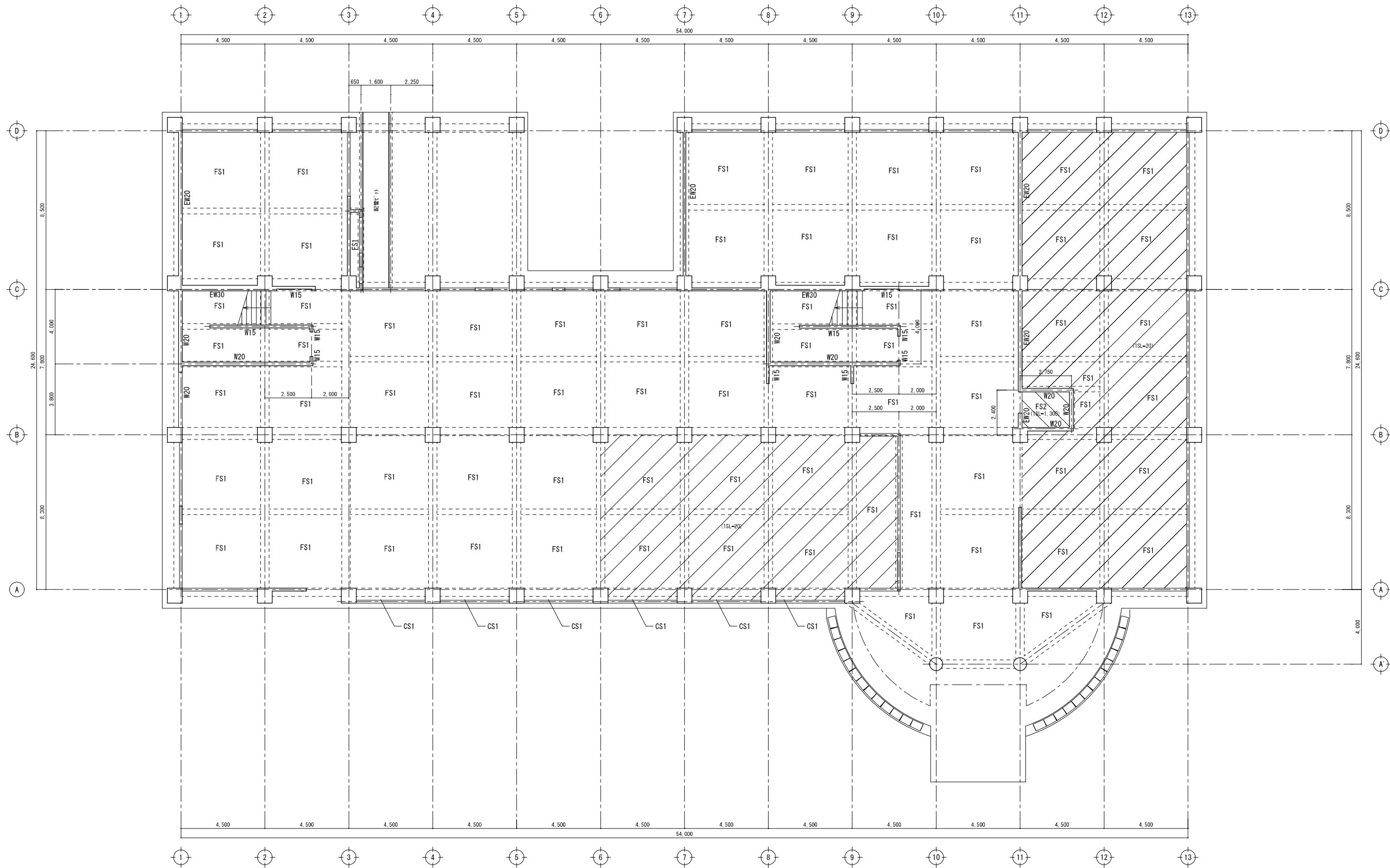
基礎梁リスト 1/40 特記無き限り
・巾止め D10φ600 ・両側面の7φ20とする

符 号	F G 1			F G 1 A		F G 2			F G 2 A		F G 3			F G 3 A		F G 3 B		F G 4	
	外 端	中 央	内 端	両 端	中 央	外 端	中 央	内 端	両 端	中 央	外 端	中 央	内 端	両 端	中 央	両 端	中 央	両 端	中 央
G L	() 寸法は○通り3～4冊を示す																		
	寸 法																		
	上端筋																		
	下端筋																		
あばら筋																			
腹 筋																			

符 号	F G 5			F G 6			F G 7			F G 8		F G 9		
	外 端	中 央	内 端	外 端	中 央	内 端	外 端	中 央	内 端	両 端	中 央	両 端	中 央	
G L														
														
寸 法	4 5 0 × 1 5 0 0			4 5 0 × 1 5 0 0			4 5 0 × 1 5 0 0			4 5 0 × 1 5 0 0		4 5 0 × 1 5 0 0		
上端筋	4-D25	5-D25	4-D25	5-D25	3-D25	4-D25	4-D25	3-D25	4-D25	3-D25	4-D25	5-D25	7-D25	
下端筋	5-D25	3-D25	6-D25	4-D25	3-D25	4-D25	4-D25	3-D25	4-D25	4-D25	3-D25	5-D25	4-D25	
あばら筋	□ D 1 3 @ 1 0 0	□ D 1 3 @ 1 0 0	□ D 1 3 @ 1 0 0	□ D 1 3 @ 2 0 0	□ D 1 3 @ 2 0 0	□ D 1 3 @ 2 0 0	□ D 1 3 @ 2 0 0	□ D 1 3 @ 2 0 0	□ D 1 3 @ 2 0 0	□ D 1 3 @ 2 0 0	□ D 1 3 @ 2 0 0	□ D 1 3 @ 2 0 0	□ D 1 3 @ 2 0 0	
腹 筋	8-D13			8-D13			8-D13			6-D13		6-D13		

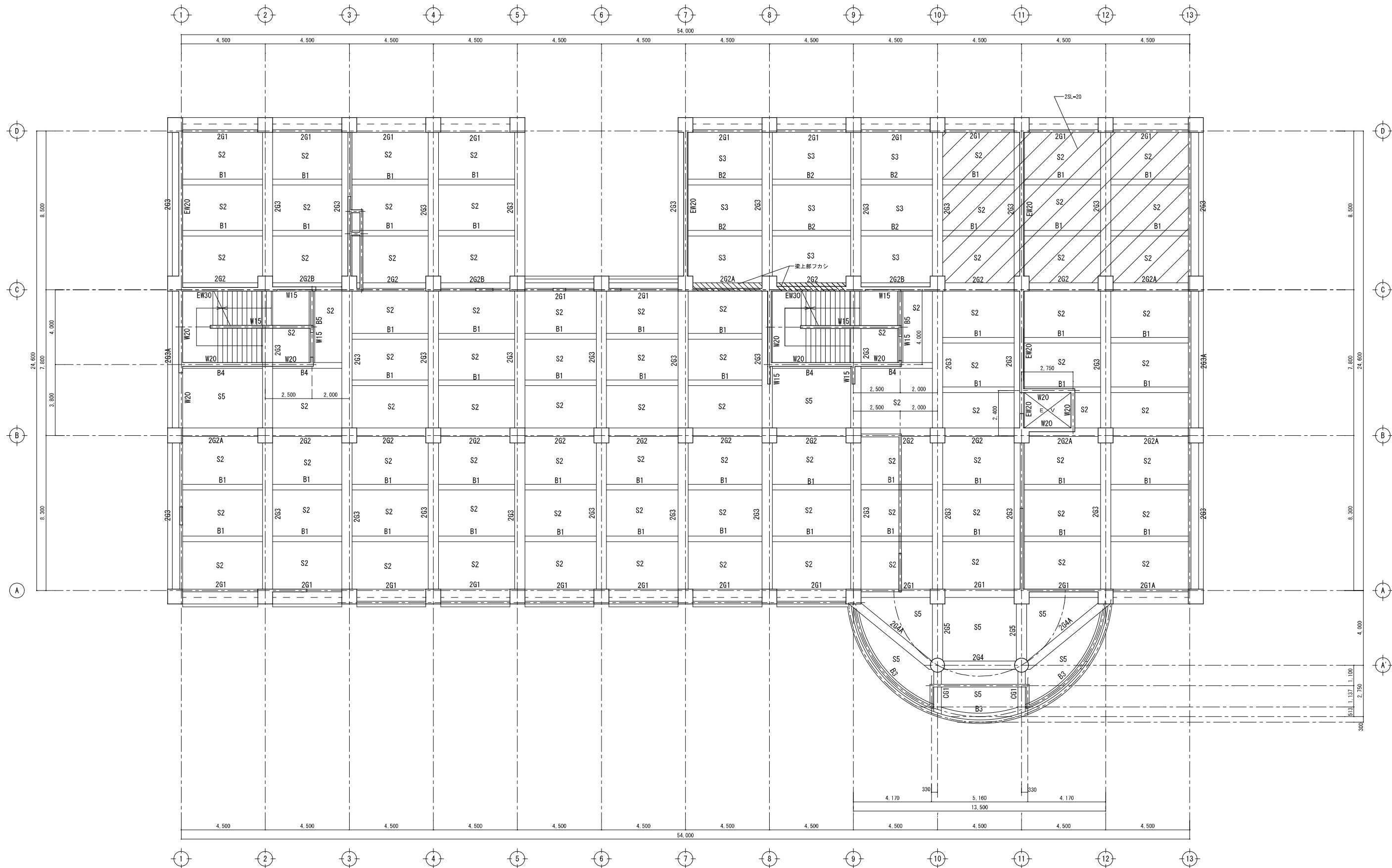
基礎小梁リスト 1/40 特記無き限り
・巾止め D10φ600 ・両側面の7φ15とする

符 号	F B 1			F B 2			F B 3	F B 4	F B 5			
	外 端	中 央	内 端	外 端	中 央	内 端	全 長	全 長	両 端	中 央		
G L												
												
	寸 法 300×500			300×500			300×500	300×1000	350×700			
	上端筋 2-D19 2-D19 3-D19			2-D22 2-D22 4-D22			3-D19	2-D19	3-D22 2-D22			
	下端筋 3-D19 3-D19 2-D19			2-D22 3-D22 3-D22			3-D19	2-D19	2-D22 4-D22			
あばら筋 □D10@200 □D10@200 □D10@200			□D10@200 □D10@200 □D10@200			□D10@200 □D10@200 □D10@200			□D10@200 □D10@200		□D10@200 □D10@200	
腹 筋 2-D10			2-D10			2-D10			2-D13			



1 S L 床 伏 図 Scale 1 : 100 (見下付図)

特記無き限り
壁厚はW-15とする
1 S L 天端は ± 0 とする



2 S L 梁 伏 図 Scale 1 : 100 (見下げ図)
特記無き限り
壁厚はW15とする

沼津市建設部住宅営繕課

MEMO
株式会社 メイク建築設計事務所
1級建築士事務所登録 第1569号
1級建築士 第285054号 松田 昭宏
静岡県沼津市下香貫南太夫3134-12
TEL (055) - 932-7878

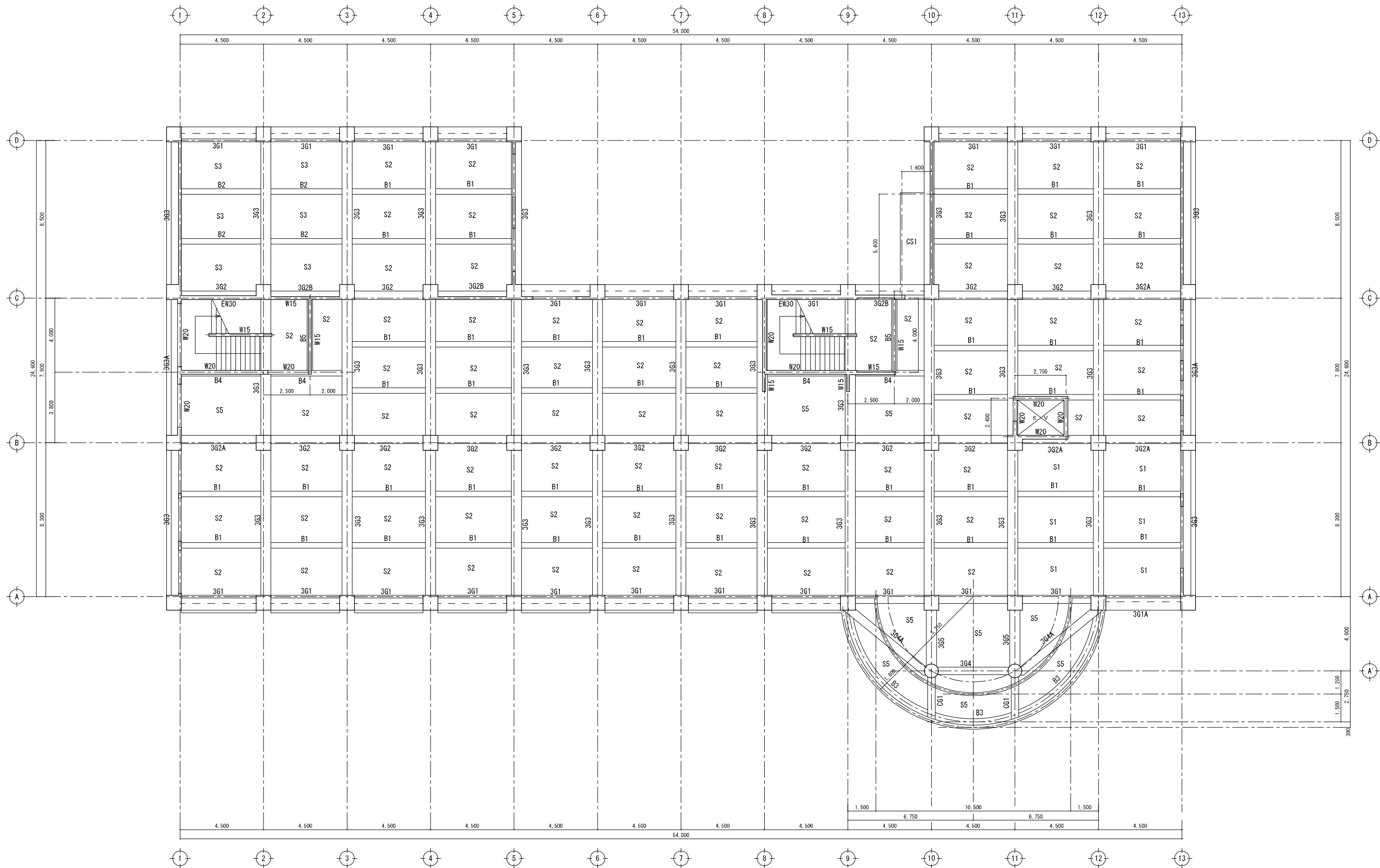
0-1 0-2 0-3 0-4 0-5
SC-1 SC-2

DESIGN NAME
平成17年度 (仮称) 沼津市立看護専門学校校舎建築主体工事設計図
SHEET NAME
2 S L 梁 伏 図

DATE
H18.03
SCALE
1/100

SHEET NO
S - 08 / 23

HEAD
ASSTIST HEAD
CHIEF
CHARGE
DRAFT



3 S L 梁 伏 図 Scale 1 : 100 (見下付図)
特記無き限り
壁厚はW15とする

沼津市建設部住宅営繕課

MEMO
株式会社 メイク建築設計事務所 1級建築士事務所登録 第1569号
1級建築士 第285054号 松田 昭宏
静岡県沼津市下香貫番太夫3134-12 TEL (055) - 032-7878

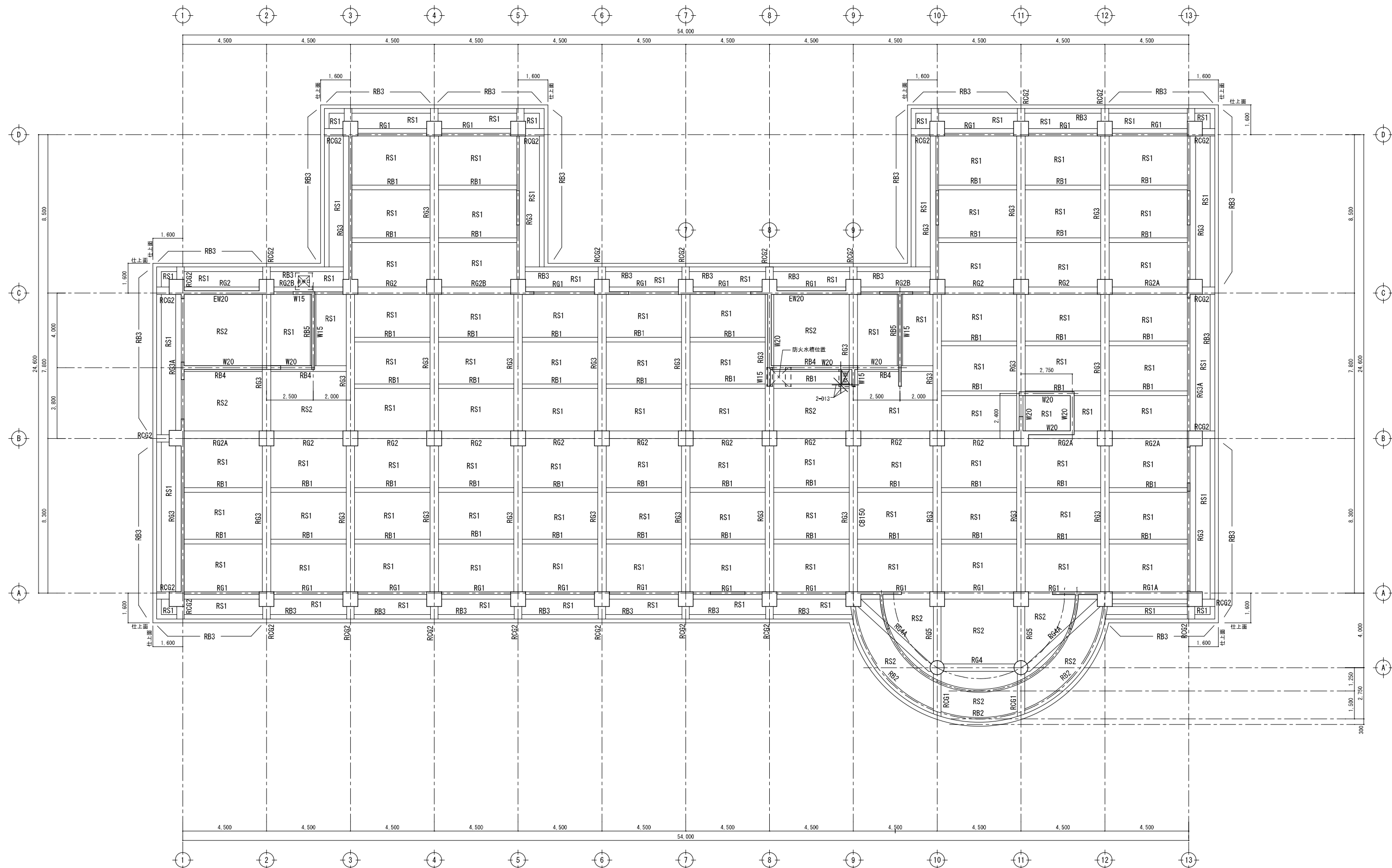
C-1 C-2 C-3 C-4 C-5
SC-1 SC-2

DESIGN NAME
平成17年度 (仮称) 沼津市立看護専門学校校舎建築主体工事設計図
SHEET NAME
3 S L 梁 伏 図

DATE
H18.03
SCALE
1/100

SHEET NO
S - 09 / 23

HEAD
ASSTIST HEAD
CHIEF
CHARGE
DRAFT



R S L 梁 伏 図 Scale 1 : 100 (見下げ図)

特記無き限り
壁厚はW15とする。
E・V昇降路内天井に2-φ16吊りフック（2ヶ所）設置（建築工事）

沼津市建設部住宅営繕課

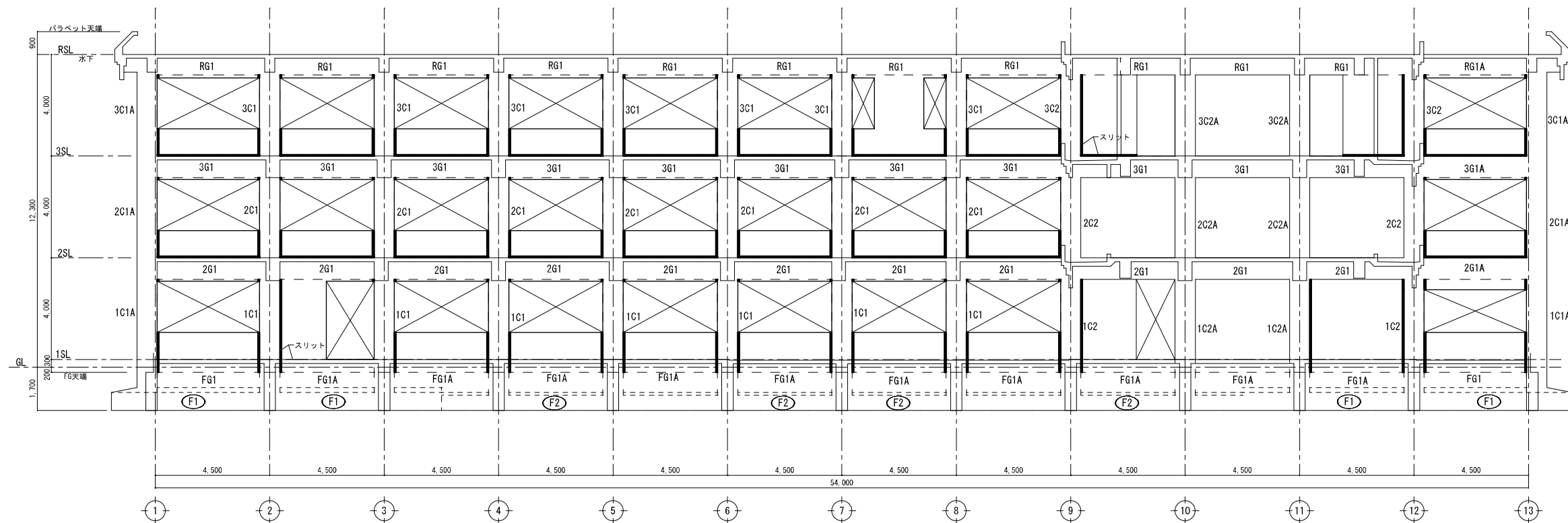
MEMO
株式会社 メイク建築設計事務所
1級建築士事務所登録 第1569号
1級建築士 第285054号 松田 昭宏
静岡県沼津市下香貫橋本3134-12
TEL (055) - 932-7878

DESIGN NAME
平成17年度（仮称）沼津市立看護専門学校校舎建築主体工事設計図
SHEET NAME
R S L 梁 伏 図

DATE
H18.03
SCALE
1/100

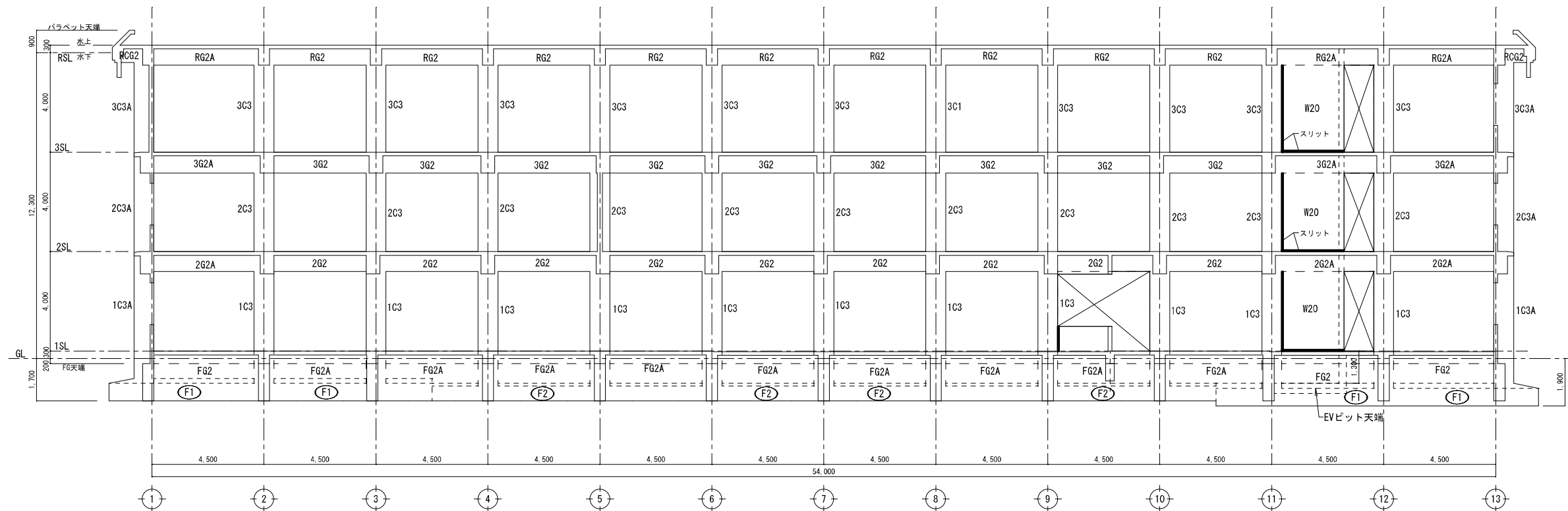
SHEET NO
S - 10
23

HEAD
ASSTIST HEAD
CHIEF
CHARGE
DRAFT



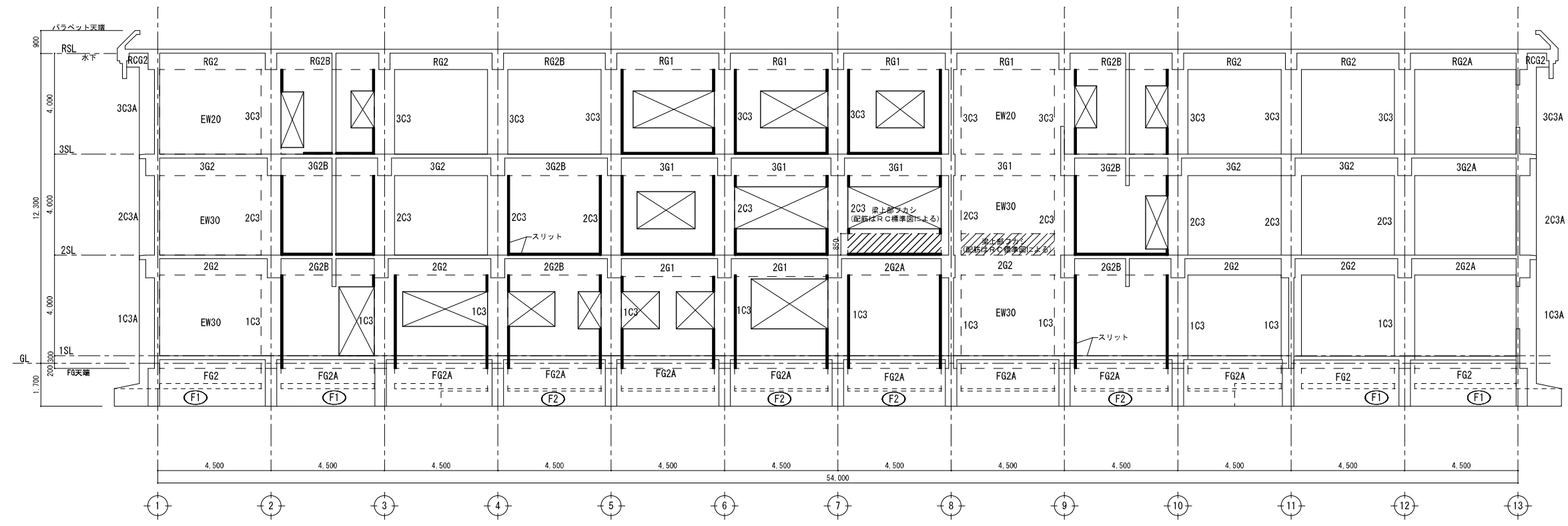
A 通り 軸 組 図 Scale 1 : 100

特記無き限り
壁厚はW15とする

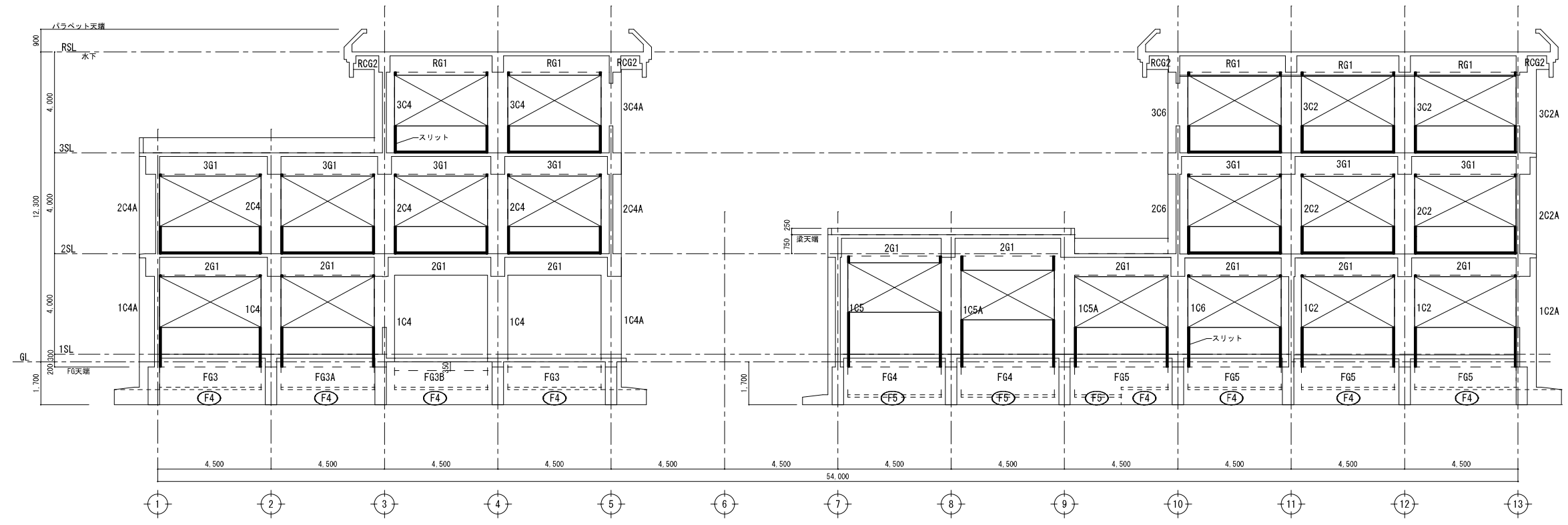


B 通り 軸 組 図 Scale 1 : 100

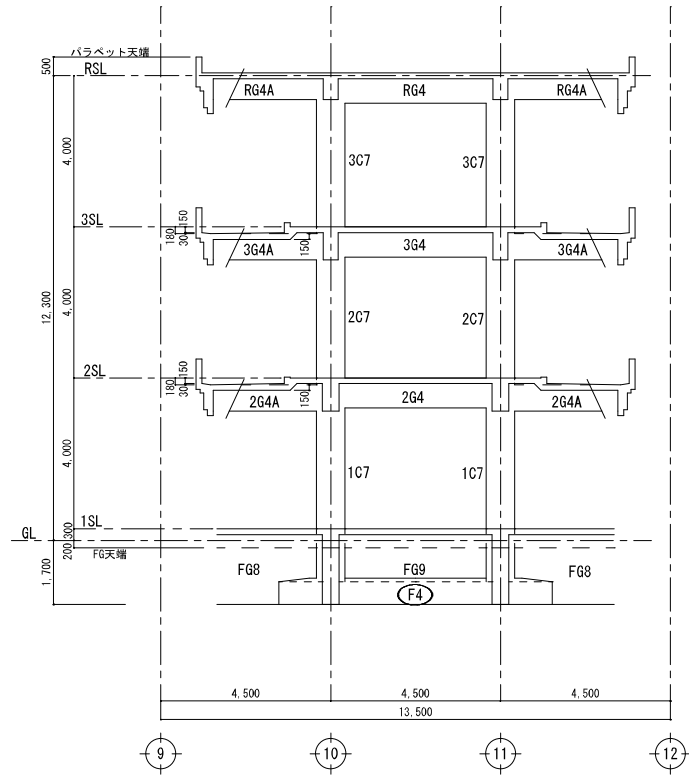
特記無き限り
壁厚はW15とする



C 通り 軸 組 図
Scale 1 : 100
特記無き限り
壁厚はW15とする

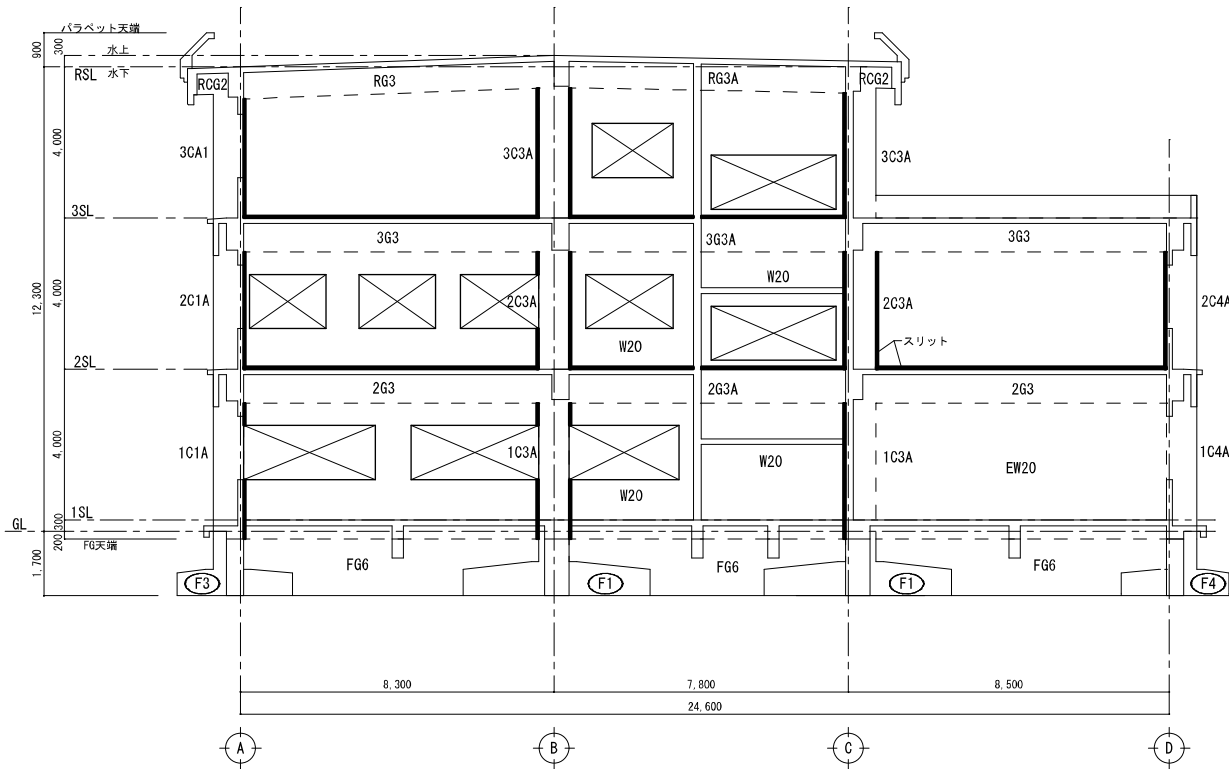


D 通り 軸 組 図
Scale 1 : 100
特記無き限り
壁厚はW15とする



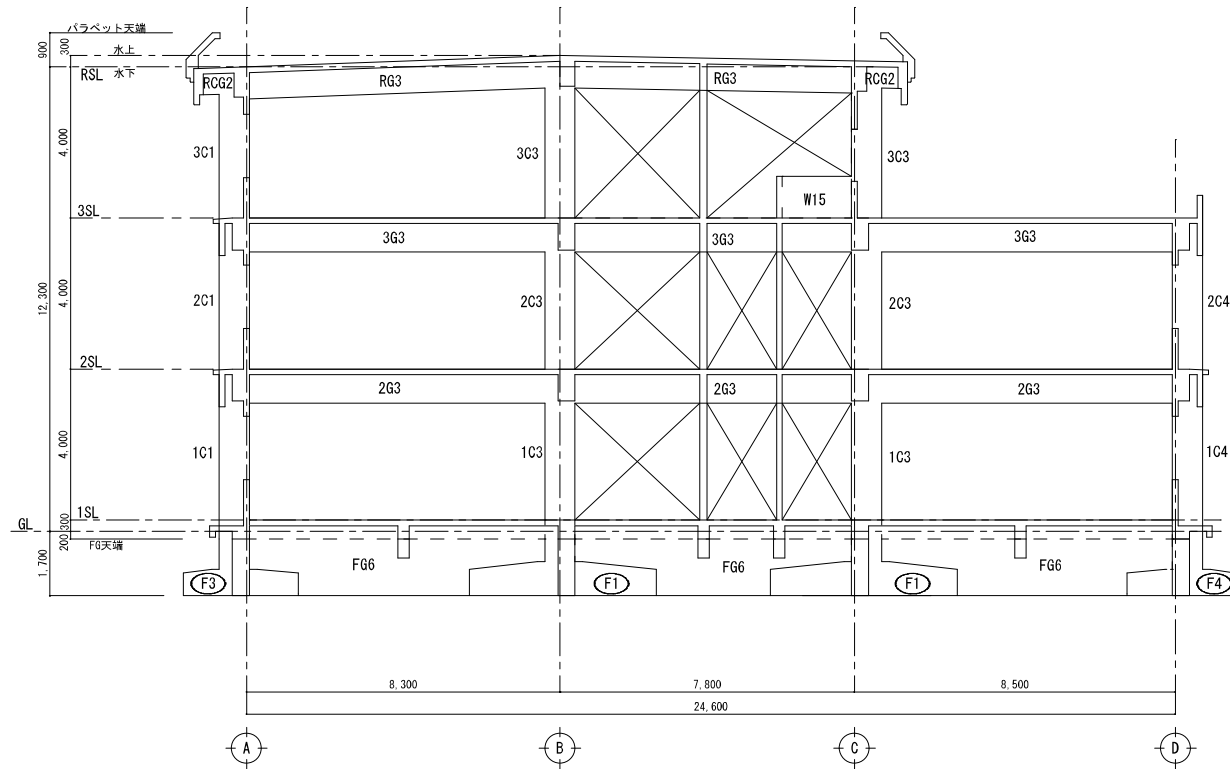
A' 通り軸組図 Scale 1:100

特記無き限り
壁厚はW15とする



1 通り軸組図 Scale 1:100

特記無き限り
壁厚はW15とする



2 通り軸組図 Scale 1:100

特記無き限り
壁厚はW15とする

沼津市建設部住宅営繕課

MEMO
株式会社 メイク建築設計事務所
静岡県沼津市下香貫番太夫3134-12
TEL (055) 932-7878
1級建築士事務所登録 第1569号
1級建築士 第285054号 松田 昭宏

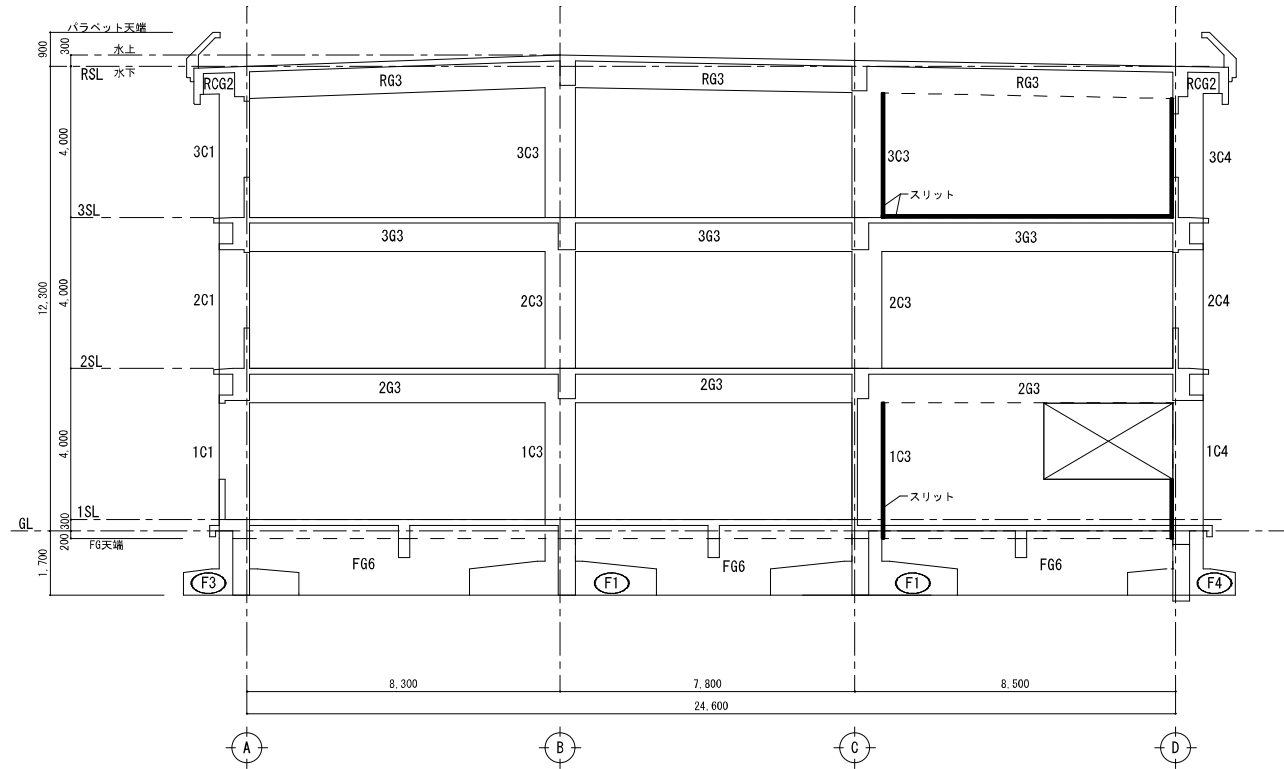
C-1 C-2 C-3 C-4 C-5
SC-1 SC-2

DESIGN NAME
平成17年度 (仮称) 沼津市立看護専門学校校舎建築主体工事設計図
SHEET NAME
軸組図 3

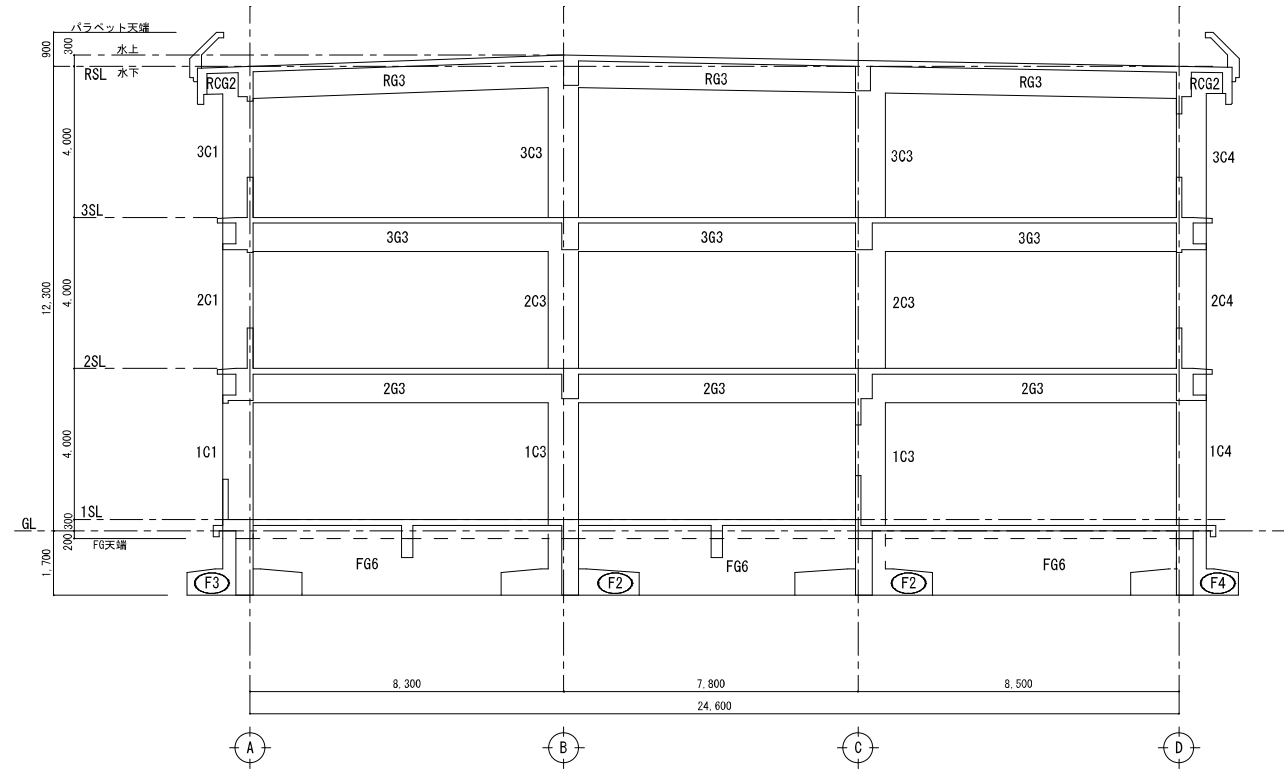
DATE
H18.03
SCALE
1/100

SHEET NO
S 13 / 23

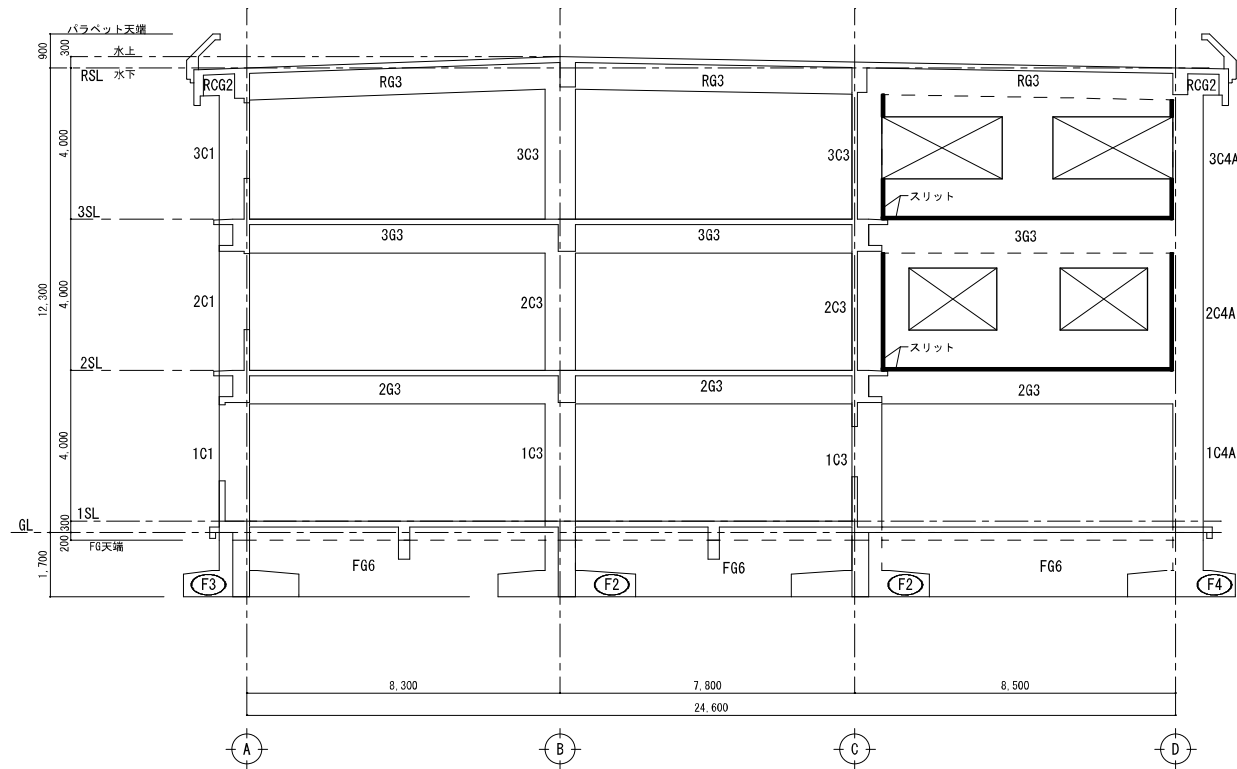
HEAD
ASSTIST HEAD
CHIEF
CHARGE
DRAFT



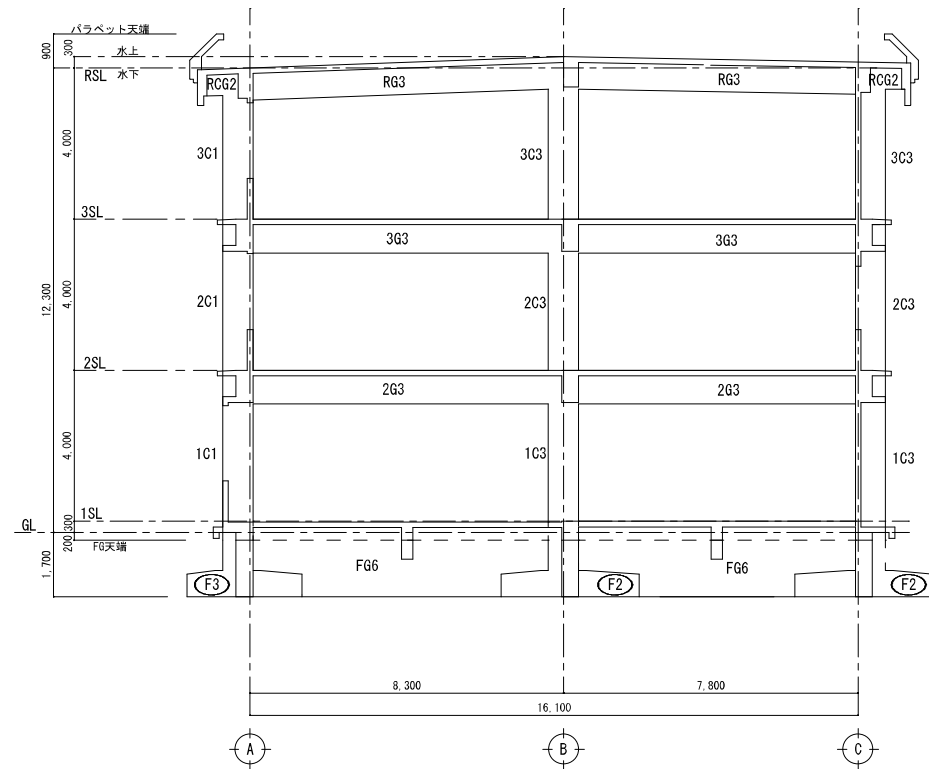
3 通り 軸 組 図 Scale 1 : 100 特記無き限り 壁厚はW15とする



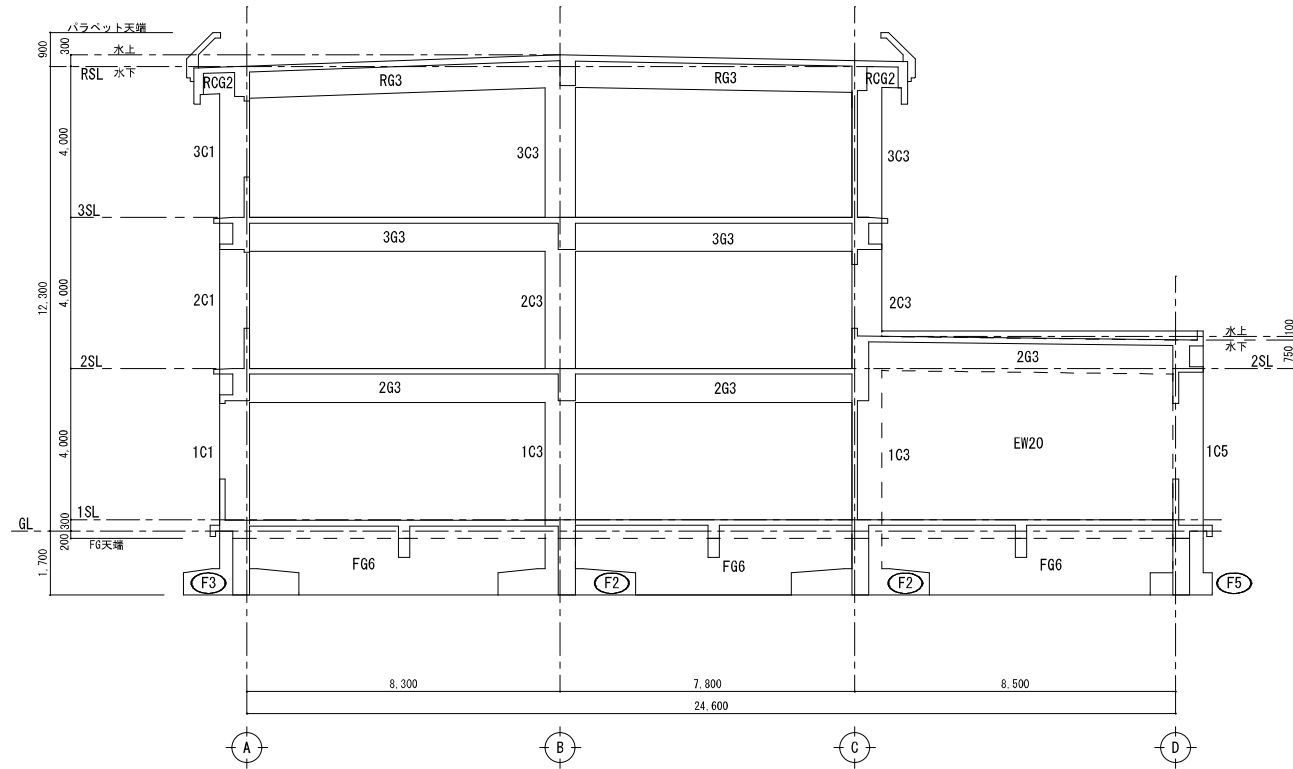
4 通り 軸 組 図 Scale 1 : 100 特記無き限り 壁厚はW15とする



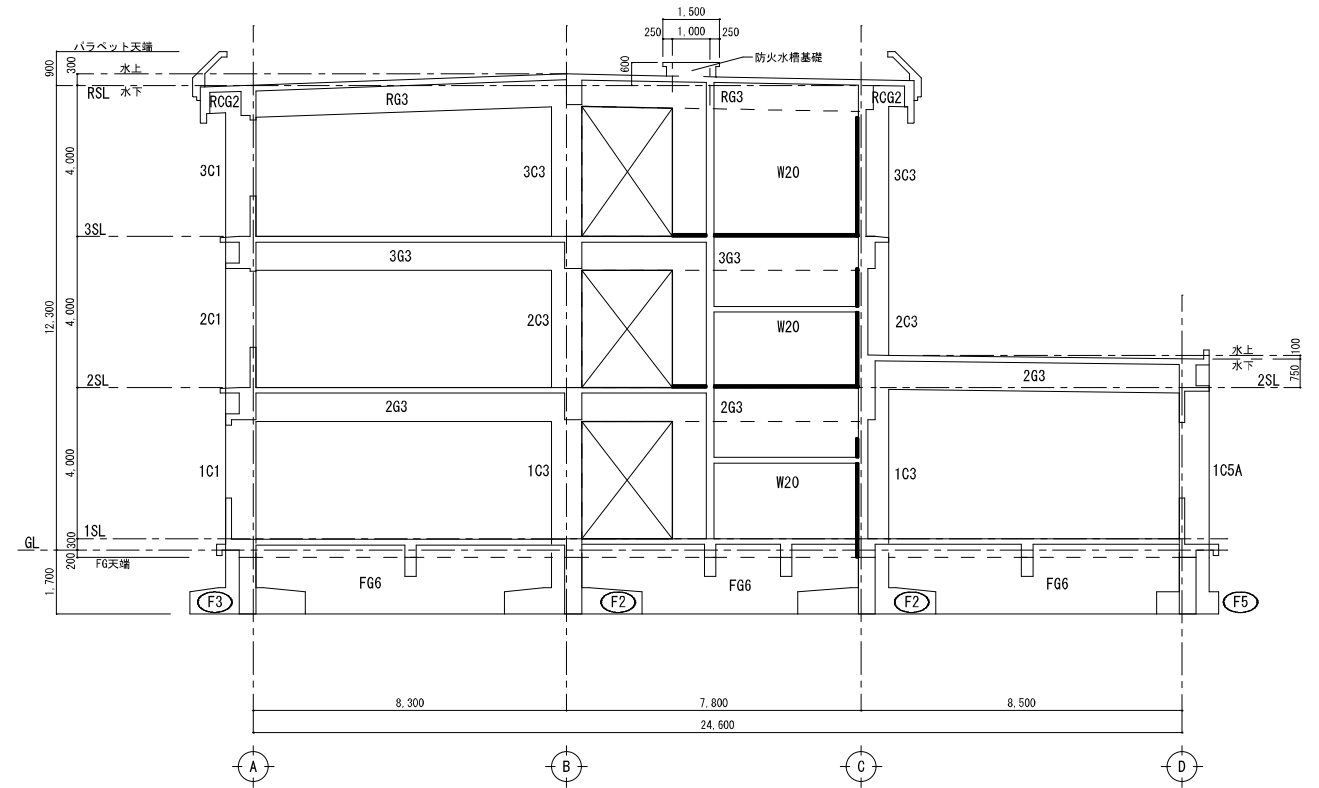
5 通り 軸 組 図 Scale 1 : 100 特記無き限り 壁厚はW15とする



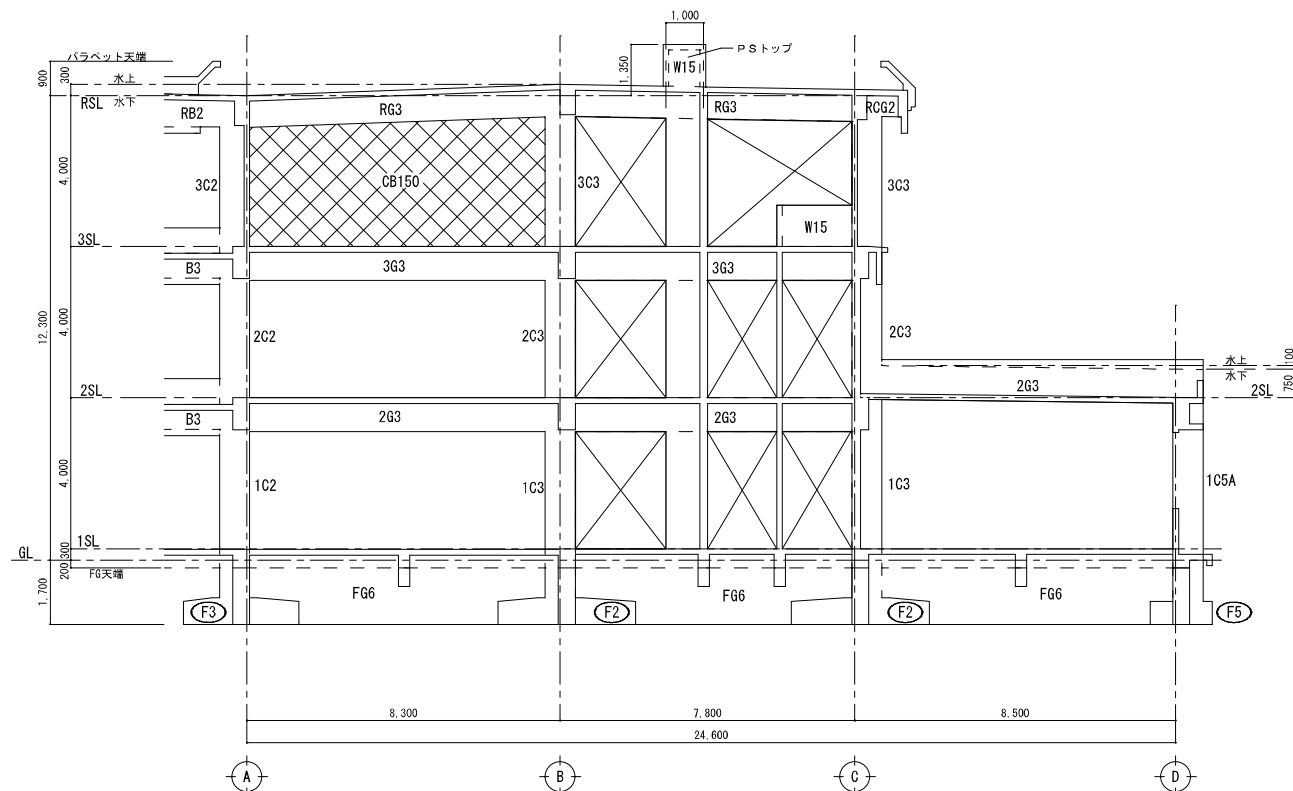
6 通り 軸 組 図 Scale 1 : 100 特記無き限り 壁厚はW15とする



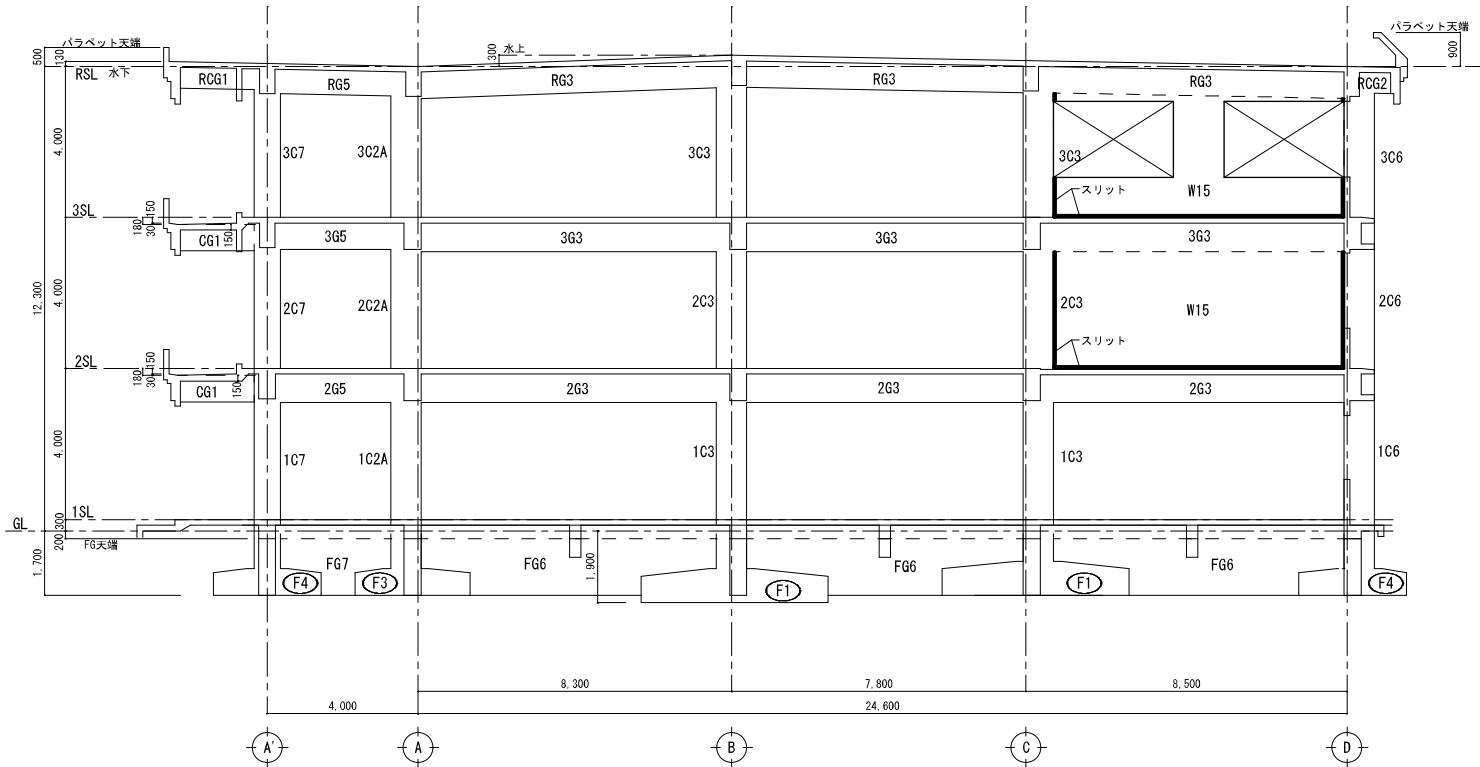
7 通り 軸 組 図 Scale 1 : 100 特記無き限り 壁厚はW15とする



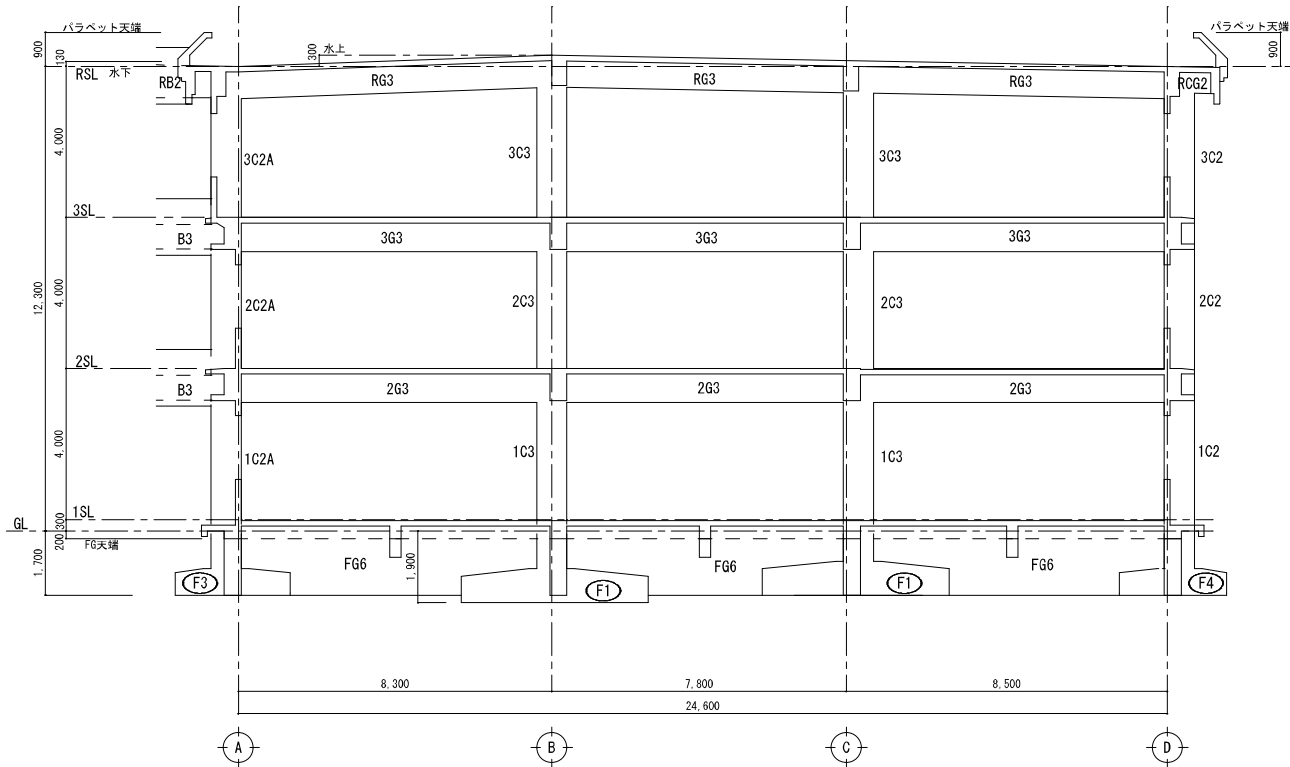
8 通り 軸 組 図 Scale 1 : 100 特記無き限り 壁厚はW15とする



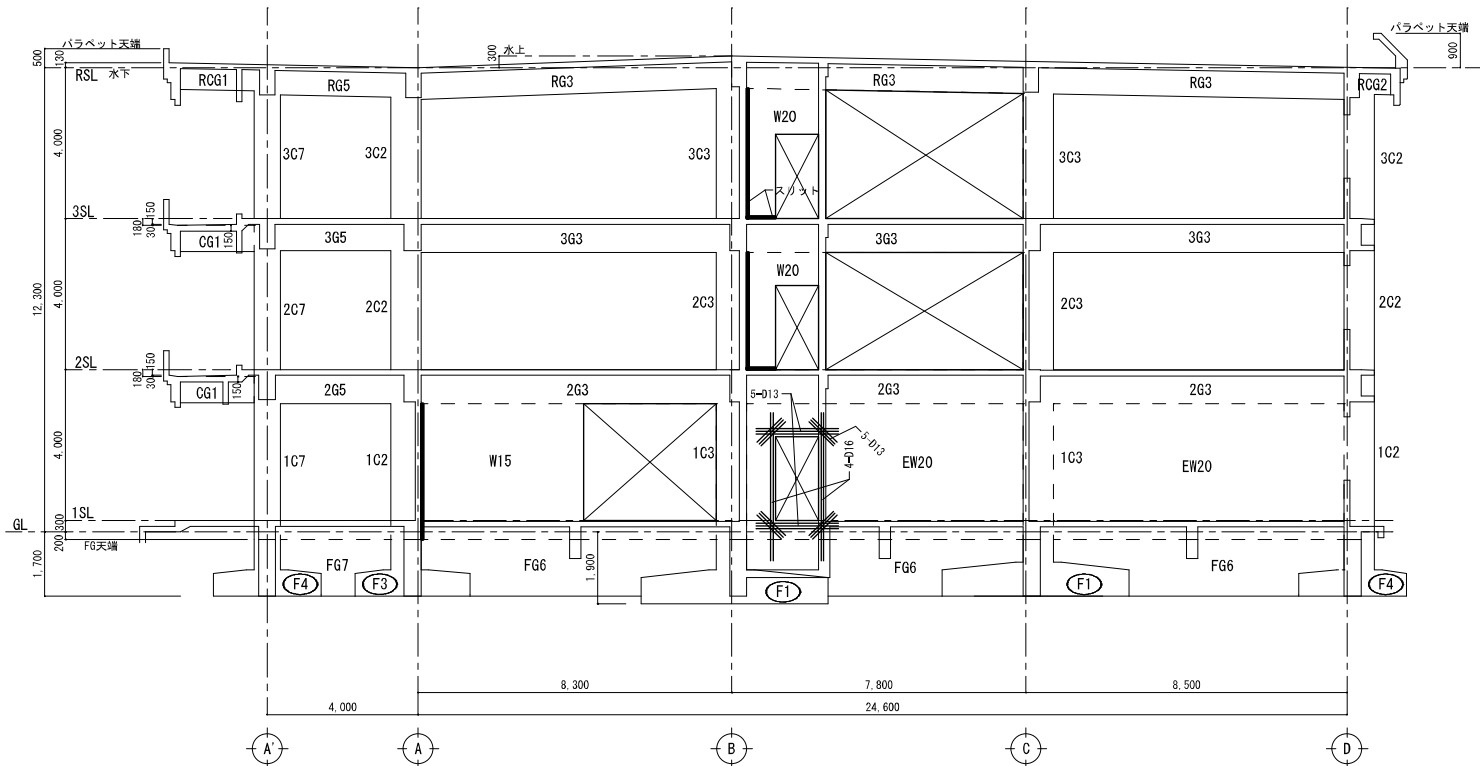
9 通り 軸 組 図 Scale 1 : 100 特記無き限り 壁厚はW15とする



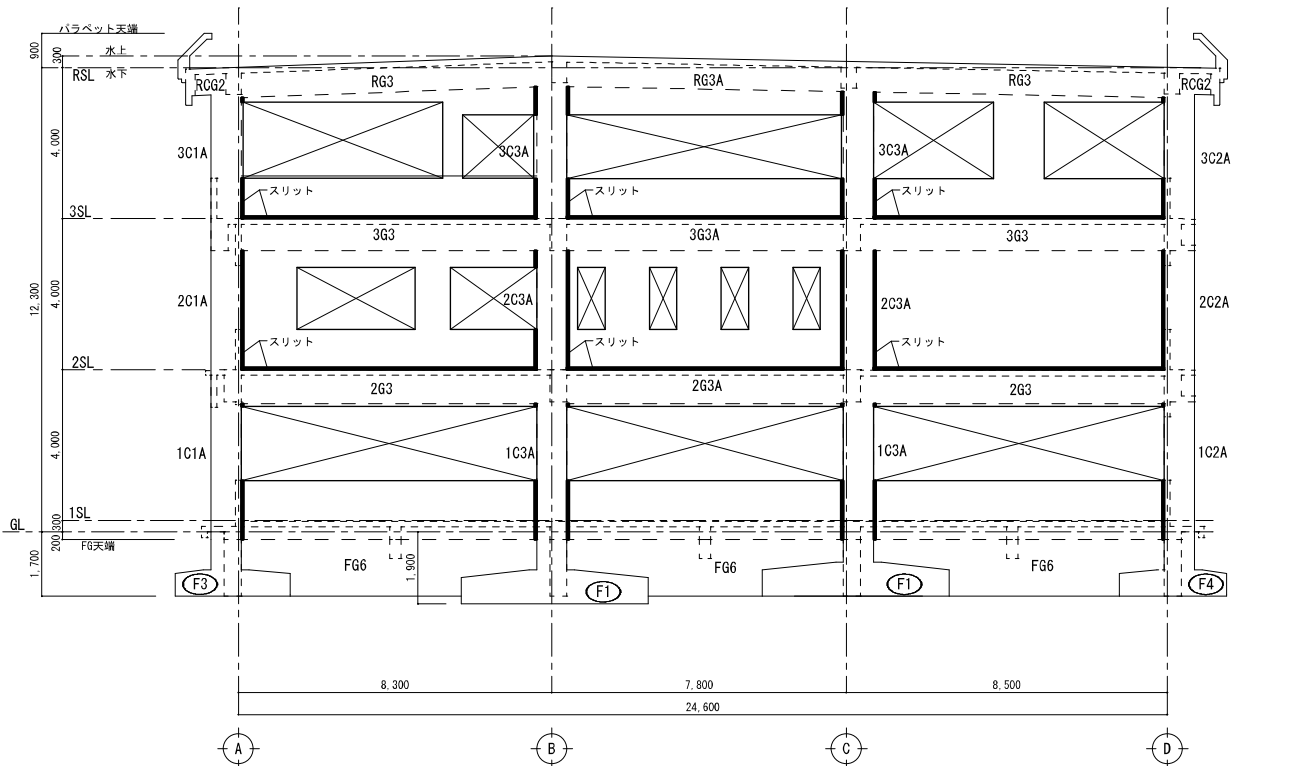
10通り軸組図 Scale 1:100



12通り軸組図 Scale 1:100

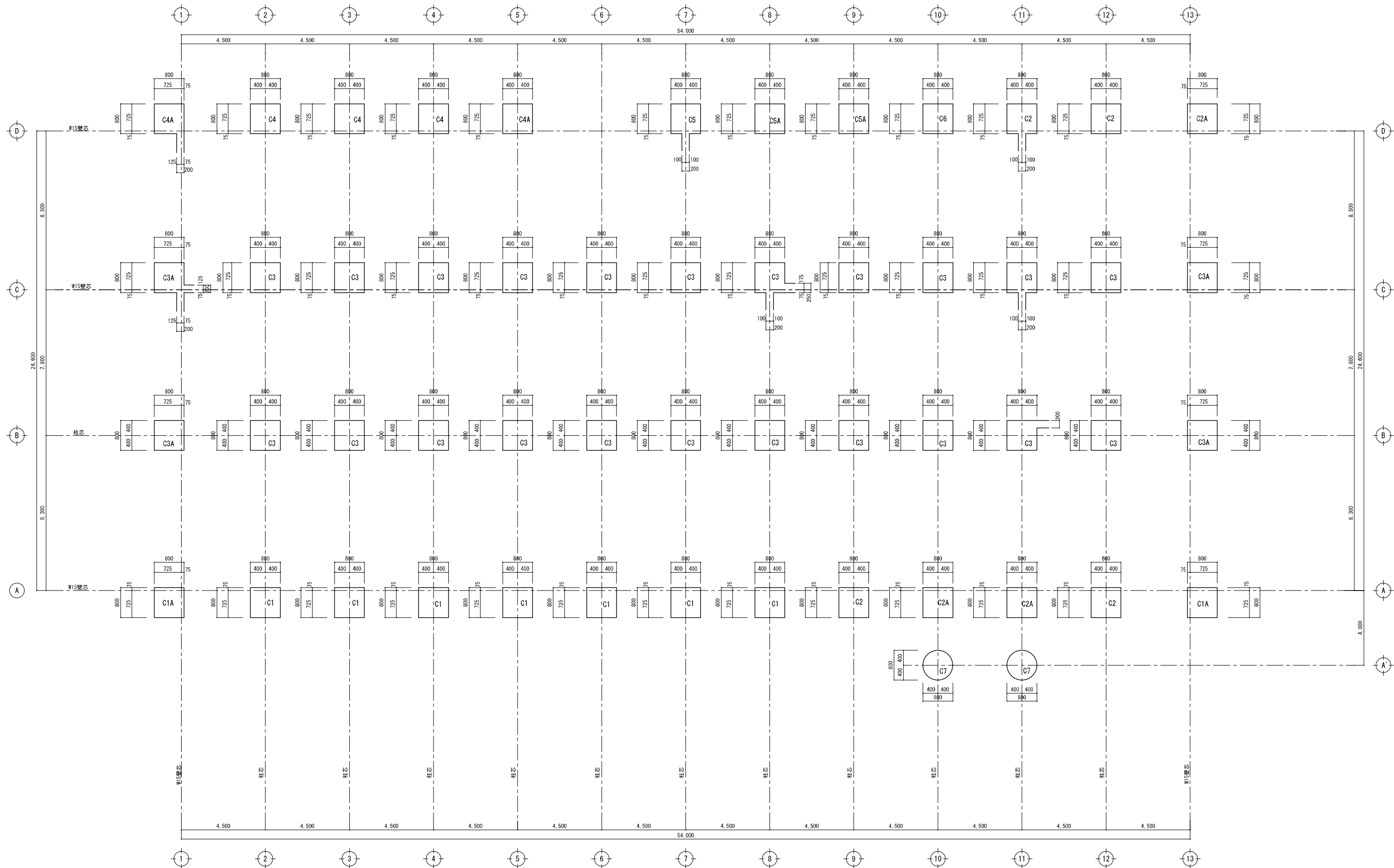


11通り軸組図 Scale 1:100



13通り軸組図 Scale 1:100

特記無き限り
壁厚はW15とする



柱 伏 図 Scale 1 : 100, 1 : 50 特記無き限り 外部打放しコンクリート厚15とする

沼津市建設部住宅営繕課

MEMO
株式会社 メイク建築設計事務所
1級建築士事務所登録 第1569号
1級建築士 第285054号 松田 昭宏
静岡県沼津市下香貫番木3134-12 TEL (055) 932-7878

C-1	C-2	C-3	C-4	C-5
SC-1	SC-2			

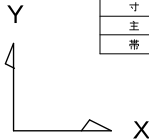
DESIGN NAME
平成17年度 (仮称) 沼津市立看護専門学校校舎建築主体工事設計図
SHEET NAME
柱 伏 図

DATE
H18.03
SCALE
1/100, 1/50

SHEET NO
S 17 / 23

HEAD	ASSTIST HEAD	CHARGE
	CHIEF	DRAFT

柱リスト 1/40		特記無き限り D1A HOOP X=D10@200 打放しコンクリートの部分は厚15とする										
符 号	C 1	C 1 A	C 2	C 2 A	C 3	C 3 A	C 4	C 4 A	C 5	C 5 A	C 6	C 7
3 階												
	寸 法	800×800	800×800	800×800	800×800	800×800	800×800	800×800	800×800		800×800	800φ
	主 筋	12-D25	12-D25	12-D25	12-D25	12-D25	12-D25	12-D25	12-D25		12-D25	9-D25
	帯 筋	□D13@100	□D13@100	□D13@100	□D13@100	□D13@100	□D13@100	□D13@100	□D13@100		□D13@100	スパイラルD13@100
2 階 柱 頭												
	寸 法	800×800	800×800	800×800	800×800	800×800	800×800	800×800	800×800		800×800	800φ
	主 筋	12-D25	12-D25	12-D25	16-D25	14-D25	14-D25	24-D25	18-D25		12-D25	10-D25
	帯 筋	□D13@100	□D13@100	□D13@90	□D13@90	□D13@100	□D13@100	□D13@90	□D13@100		□D13@100	スパイラルD13@100
2 階 柱 脚												
	寸 法	800×800	800×800	800×800	800×800	800×800	800×800	800×800	800×800		800×800	800φ
	主 筋	12-D25	12-D25	12-D25	16-D25	14-D25	14-D25	18-D25	18-D25		12-D25	10-D25
	帯 筋	□D13@100	□D13@100	□D13@90	□D13@90	□D13@100	□D13@100	□D13@90	□D13@100		□D13@100	スパイラルD13@100
1 階 柱 頭												
	寸 法	800×800	800×800	800×800	800×800	800×800	800×800	800×800	800×800	800×800	800×800	800φ
	主 筋	12-D25	12-D25	14-D25	18-D25	16-D25	16-D25	12-D25	12-D25	26-D25	24-D25	16-D25
	帯 筋	□D13@100	□D13@100	□D13@90	□D13@75	□D13@100	□D13@100	□D13@90	□D13@100	□D13@100	□D13@100	スパイラル D16@100
1 階 柱 脚												
	寸 法	800×800	800×800	800×800	800×800	800×800	800×800	800×800	800×800	800×800	800×800	800φ
	主 筋	18-D25	18-D25	18-D25	22-D25	16-D25	22-D25	16-D25	18-D25	22-D25	16-D25	18-D25
	帯 筋	□D13@100	□D13@100	□D13@90	□D13@75	□D13@100	□D13@100	□D13@90	□D13@100	□D13@100	□D13@100	スパイラル D16@100



符 号	G 1			G 1 A			G 2			G 2 A			G 2 B		G 3			G 3 A		
	外 端	中 央	内 端	外 端	中 央	内 端	外 端	中 央	内 端	外 端	中 央	内 端	端 端	中 央	外 端	中 央	内 端	外 端	中 央	内 端
R 階																				
	400×800			400×800			400×800			400×800			400×800		450×850			450×850		
	上端筋 3-D25	2-D25	3-D25	3-D25	2-D25	3-D25	4-D25	2-D25	5-D25	4-D25	2-D25	5-D25	5-D25	2-D25	5-D25	3-D25	5-D25	5-D25	3-D25	5-D25
	下端筋 2-D25	2-D25	2-D25	2-D25	2-D25	2-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25
	あばら筋 □D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200
3 階																				
	450×850			450×850			450×850			450×850			450×850		550×900			550×900		
	上端筋 4-D25	2-D25	4-D25	4-D25	2-D25	4-D25	4-D25	3-D25	4-D25	4-D25	3-D25	4-D25	4-D25	3-D25	8-D25	4-D25	8-D25	8-D25	4-D25	8-D25
	下端筋 3-D25	2-D25	3-D25	3-D25	2-D25	3-D25	4-D25	3-D25	3-D25	4-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	4-D25	4-D25	5-D25	6-D25	4-D25	5-D25
	あばら筋 □D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@150	□D13@200	□D13@150	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@125	□D13@200	□D13@125	□D13@125	□D13@200	□D13@125
2 階																				
	450×850			450×850			450×850			450×850			450×850		550×900			550×900		
	上端筋 6-D25	3-D25	5-D25	6-D25	3-D25	6-D25	6-D25	3-D25	6-D25	5-D25	3-D25	5-D25	6-D25	3-D25	9-D25	5-D25	10-D25	10-D25	5-D25	10-D25
	下端筋 5-D25	3-D25	5-D25	5-D25	3-D25	6-D25	5-D25	3-D25	5-D25	4-D25	3-D25	4-D25	5-D25	3-D25	5-D25	5-D25	6-D25	6-D25	5-D25	6-D25
	あばら筋 □D13@125	□D13@200	□D13@125	□D13@100	□D13@200	□D13@100	□D13@125	□D13@200	□D13@125	□D13@150	□D13@200	□D13@150	□D13@100	□D13@200	□D13@100	□D13@200	□D13@100	□D13@100	□D13@200	□D13@100

符 号	G 4		G 4 A			G 5					
	端 端	中 央	外 端	中 央	内 端	外 端	中 央	内 端			
R 階											
	400×800		400×800			400×800					
	上端筋 3-D25	2-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	2-D25	3-D25			
	下端筋 2-D25	2-D25	2-D25	2-D25	2-D25	2-D25	2-D25	2-D25			
	あばら筋 □D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200			
3 階											
	400×800		400×800			550×850					
	上端筋 4-D25	2-D25	4-D25	3-D25	4-D25	4-D25	3-D25	4-D25			
	下端筋 3-D25	2-D25	3-D25	3-D25	3-D25	4-D25	3-D25	4-D25			
	あばら筋 □D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200			
2 階											
	450×800		450×800			550×900					
	上端筋 5-D25	3-D25	5-D25	3-D25	5-D25	5-D25	4-D25	8-D25			
	下端筋 3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	5-D25	4-D25	5-D25			
	あばら筋 □D13@150	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@150	□D13@150	□D13@100			

符 号	B 1			B 2			B 3			B 4			B 5			
	外 端	中 央	内 端	外 端	中 央	内 端	外 端	中 央	内 端	外 端	中 央	内 端	両 端	中 央		
寸 法	300×500			300×500			350×655			300×500			300×500			
上端筋	2-D19	2-D19	3-D19	3-D19	2-D19	4-D19	3-D22	2-D22	4-D22	3-D22	2-D22	4-D22	3-D19	3-D19		
下端筋	2-D19	3-D19	2-D19	2-D19	3-D19	2-D19	2-D22	4-D22	2-D22	2-D22	3-D22	3-D22	3-D19	3-D19		
あばら筋	□D10@200	□D10@200	□D10@200	□D10@200	□D10@200	□D10@200	□D10@200	□D10@200	□D10@200	□D10@200	□D10@200	□D10@200	□D10@200	□D10@200		
腹 筋	2-D10			2-D10			2-D10			2-D10			2-D10			

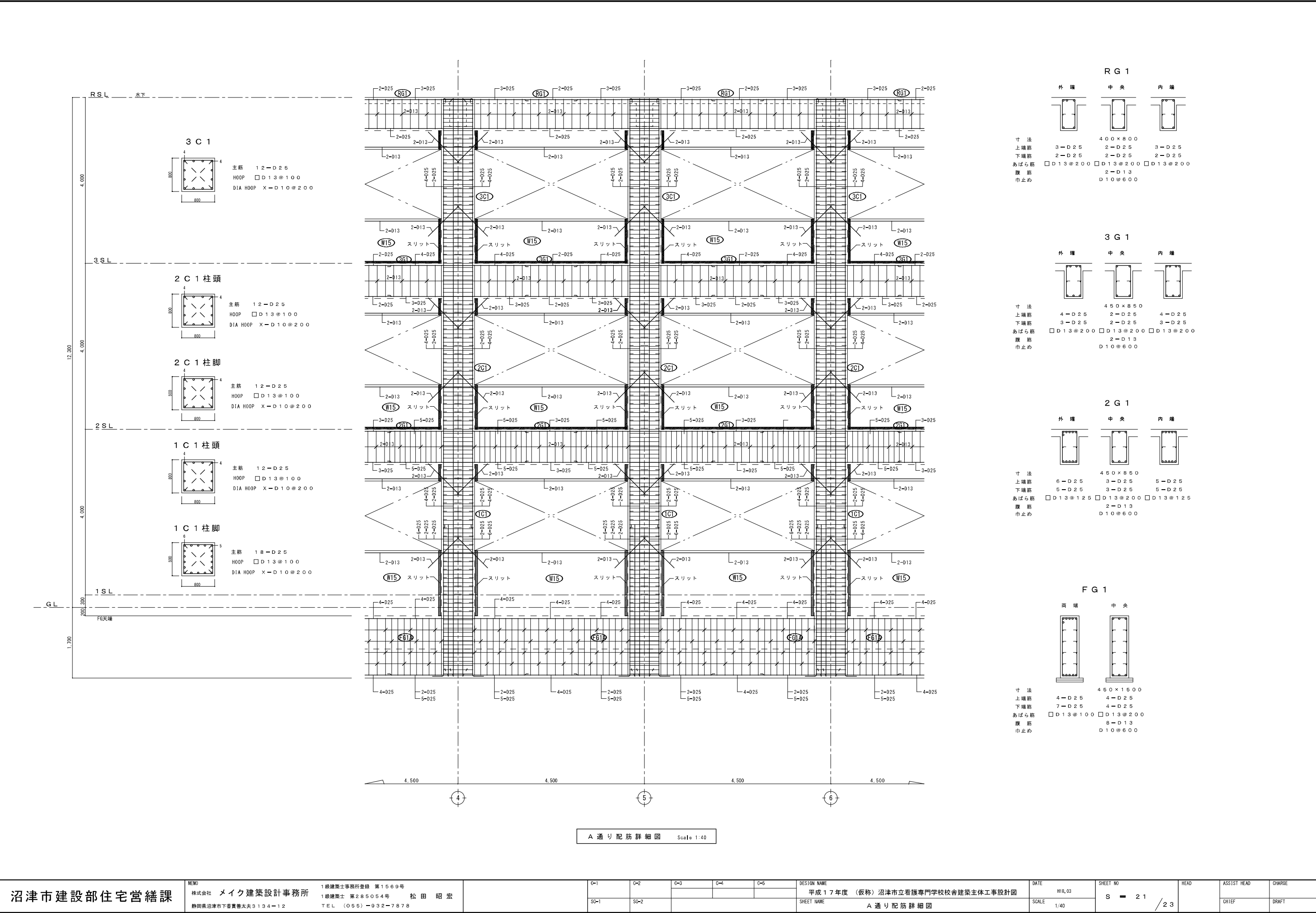
符 号	RB 1			RB 2			RB 3			RB 4			RB 5			
	外 端	中 央	内 端	外 端	中 央	内 端	外 端	中 央	内 端	外 端	中 央	内 端	両 端	中 央		
寸 法	250×450			250×835~965			250×700			300×500			300×500			
上端筋	2-D19	2-D19	3-D19	2-D19	2-D19	2-D19	2-D16	2-D16	2-D16	2-D19	2-D19	4-D19	2-D19	2-D19		
下端筋	2-D19	3-D19	2-D19	2-D19	2-D19	2-D19	2-D16	2-D16	2-D16	2-D19	3-D19	3-D19	2-D19	2-D19		
あばら筋	□D10@200	□D10@200	□D10@200	□D10@200	□D10@200	□D10@200	□D10@200	□D10@200	□D10@200	□D10@200	□D10@200	□D10@200	□D10@200	□D10@200		
腹 筋	2-D10			4-D10			2-D10			2-D10			2-D10			

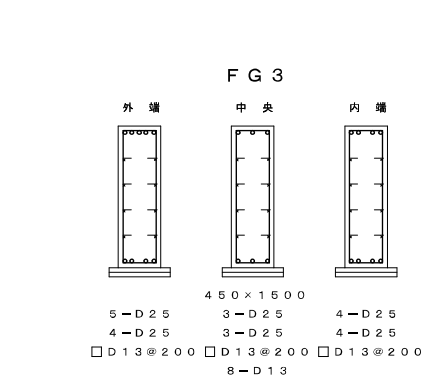
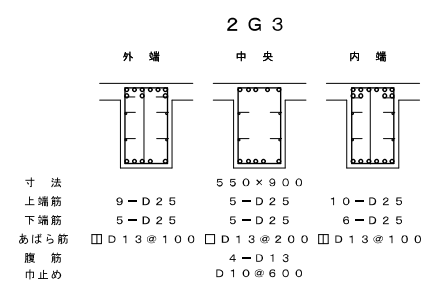
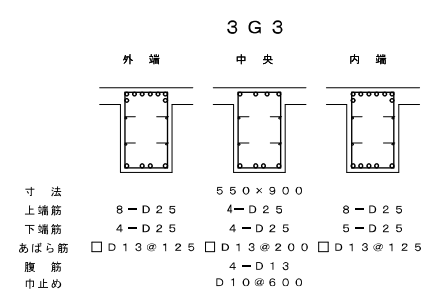
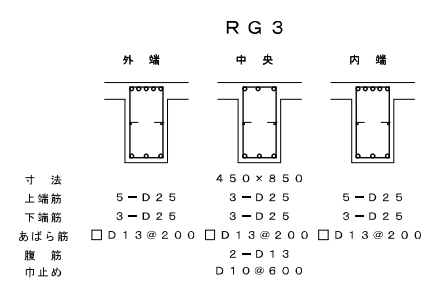
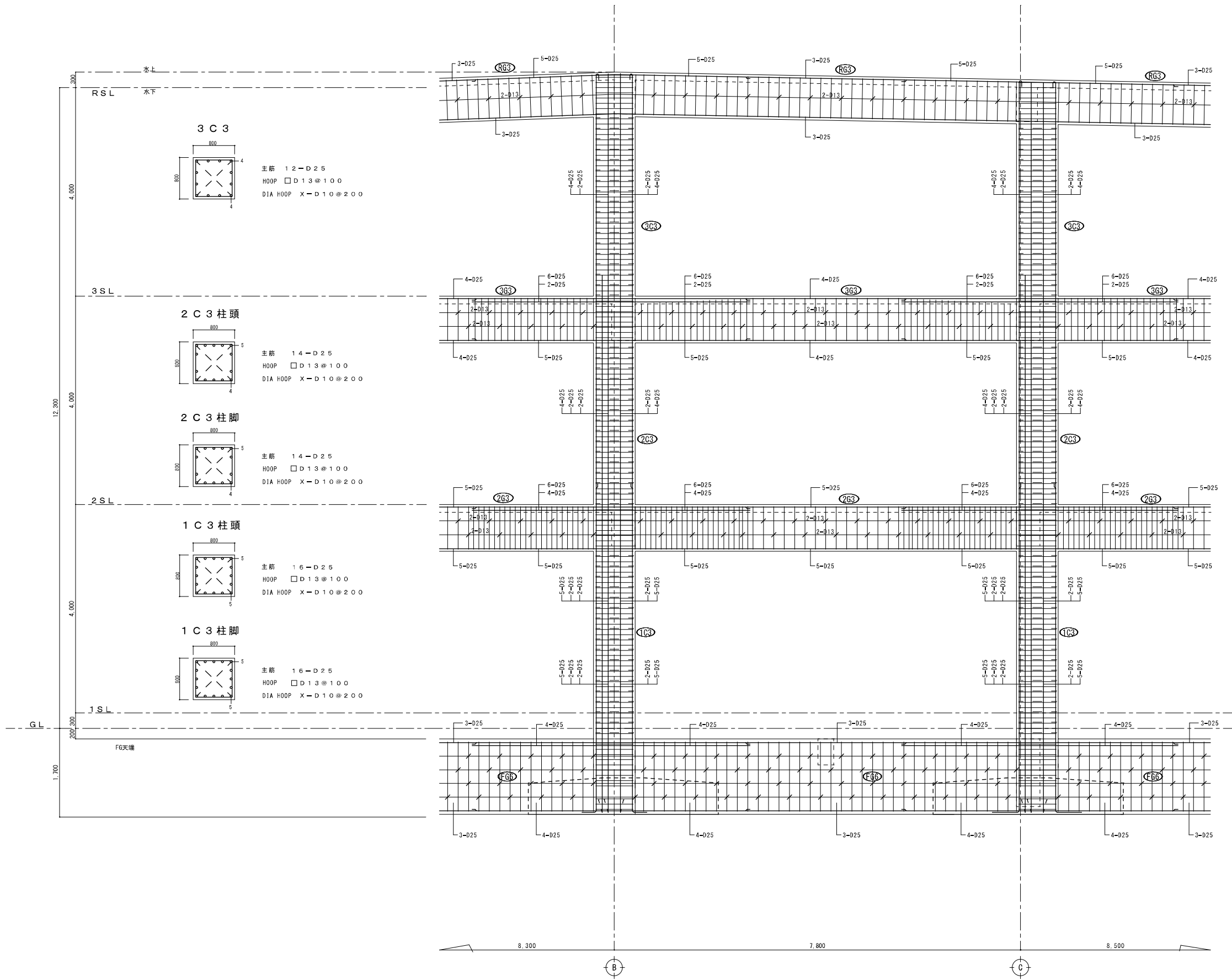
符 号	CG 1		RCG 1		RCG 2				
	元 端	先 端	元 端	先 端	元 端	先 端			
寸 法	400×700		400×700		400×700				
上端筋	6-D25	3-D25	5-D25	3-D25	6-D25	3-D25			
下端筋	4-D25	2-D25	3-D25	2-D25	5-D25	3-D25			
あばら筋	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200			
腹 筋	2-D13		2-D13		2-D13				

		EW30	EW20	W20	W15	CB15				
		ダブル	ダブル	ダブル	チドリ	シングル				
壁 厚		300	200	200	150	150				
配 筋	タテ	D16@200	D13@200	D13@200	D10@200	D10@400				
	ヨコ	D16@200	D13@200	D13@200	D10@200	D10@200				
開口部補強筋	タテ			4-D16	2-D13	1-D13				
	ヨコ			5-D13	2-D13	1-D13				
	ナナメ			5-D13	2-D13	1-D13				
備 考				EV入口						

床版リスト

符 号	版 厚	段 位	短辺方向			長辺方向			備 考
			端 部	中 央 部	周 辺 部	端 部	中 央 部	周 辺 部	
S 1	150	上端配筋	D10@200	D10@200	D10@200	D10@250	D10@250	D10@250	一般教室
		下端配筋	D10@200	D10@200	D10@200	D10@250	D10@250	D10@250	
S 2	150	上端配筋	D10・D13@200	D10・D13@200	D10・D13@200	D10@250	D10@250	D10@250	特殊教室
		下端配筋	D10@200	D10@200	D10@200	D10@250	D10@250	D10@250	
S 3	150	上端配筋	D10@200	D10@200	D10@200	D10@250	D10@250	D10@250	屋上
		下端配筋	D10@200	D10@200	D10@200	D10@250	D10@250	D10@250	
S 4	150	上端配筋	D10@200	D10@200	D10@200	D10@200	D10@200	D10@200	玄関バルコニー
		下端配筋	D10@200	D10@200	D10@200	D10@200	D10@200	D10@200	
S 5	150	上端配筋	D13@200	D13@200	D13@200	D13@200	D13@200	D13@200	ホール
		下端配筋	D13@200	D13@200	D13@200	D13@200	D13@200	D13@200	
RS 1	150	上端配筋	D10@200	D10@200	D10@200	D10@250	D10@250	D10@250	屋上
		下端配筋	D10@200	D10@200	D10@200	D10@250	D10@250	D10@250	
RS 2	150	上端配筋	D10・D13@200	D10・D13@200	D10・D13@200	D10・D13@200	D10・D13@200	D10・D13@200	
		下端配筋	D10・D13@200	D10・D13@200	D10・D13@200	D10・D13@200	D10・D13@200	D10・D13@200	
FS 1	150	上端配筋	D10・D13@200	D10・D13@200	D10・D13@200	D10・D13@200	D10・D13@200	D10・D13@200	1階床
		下端配筋	D10・D13@200	D10・D13@200	D10・D13@200	D10・D13@200	D10・D13@200	D10・D13@200	
FS 2	200	上端配筋	D13@200	D13@200	D13@200	D13@200	D13@200	D13@200	EVビット
		下端配筋	D13@200	D13@200	D13@200	D13@200	D13@200	D13@200	
CS 1	200	上端配筋	D13@100	D13@100	D13@100	D10@200	D10@200	D10@200	1階床
		下端配筋	D13@100	D13@100	D13@100	D10@200	D10@200	D10@200	





4 通り配筋詳細図 Scale 1:40

[illegible][illegible]

Figure 1: Plan view of the building layout. The diagram shows a rectangular building footprint with dimensions 1,500 (width) x 4,000 (length). The building is divided into two main sections, each 1,000 units wide. The left section has a central corridor 150 units wide, flanked by rooms 150 units wide. The right section has a central corridor 150 units wide, flanked by rooms 150 units wide. The building is surrounded by a 100-unit wide perimeter. The total width of the site is 2,800 units, and the total length is 4,000 units. The building is labeled "平面" (Plan) in a circle.

[illegible]

The diagram shows a cross-section of a beam joint. On the left, labeled '(内)' (Inner), there is a vertical section with dimensions 250, 70, and 250. A horizontal line at the top is labeled 'スリット (耐火用)' (Slit for fireproofing). Below it, a horizontal line is labeled 'シ' (Seal). On the right, labeled '(外)' (Outer), there is a vertical section with a dimension of 200. A horizontal line at the top is labeled 'D13φ200'. The bottom of the diagram is labeled '梁' (Beam).